

Noto

「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

PLUS

広報のとNo. 98
2013.4.1

4

広報のと

第98号

平成25年4月1日発行

『直球勝負』

内浦野球場のバックスクリーン完成記念試合が3月17日に開催。町内のスポーツ少年団、中学校野球部、社会人チームが真新しいバックスクリーンを背に熱戦を繰り広げました。

■発行：能登町 ■編集：広報情報推進課
〒927-0049
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字1-97番地1

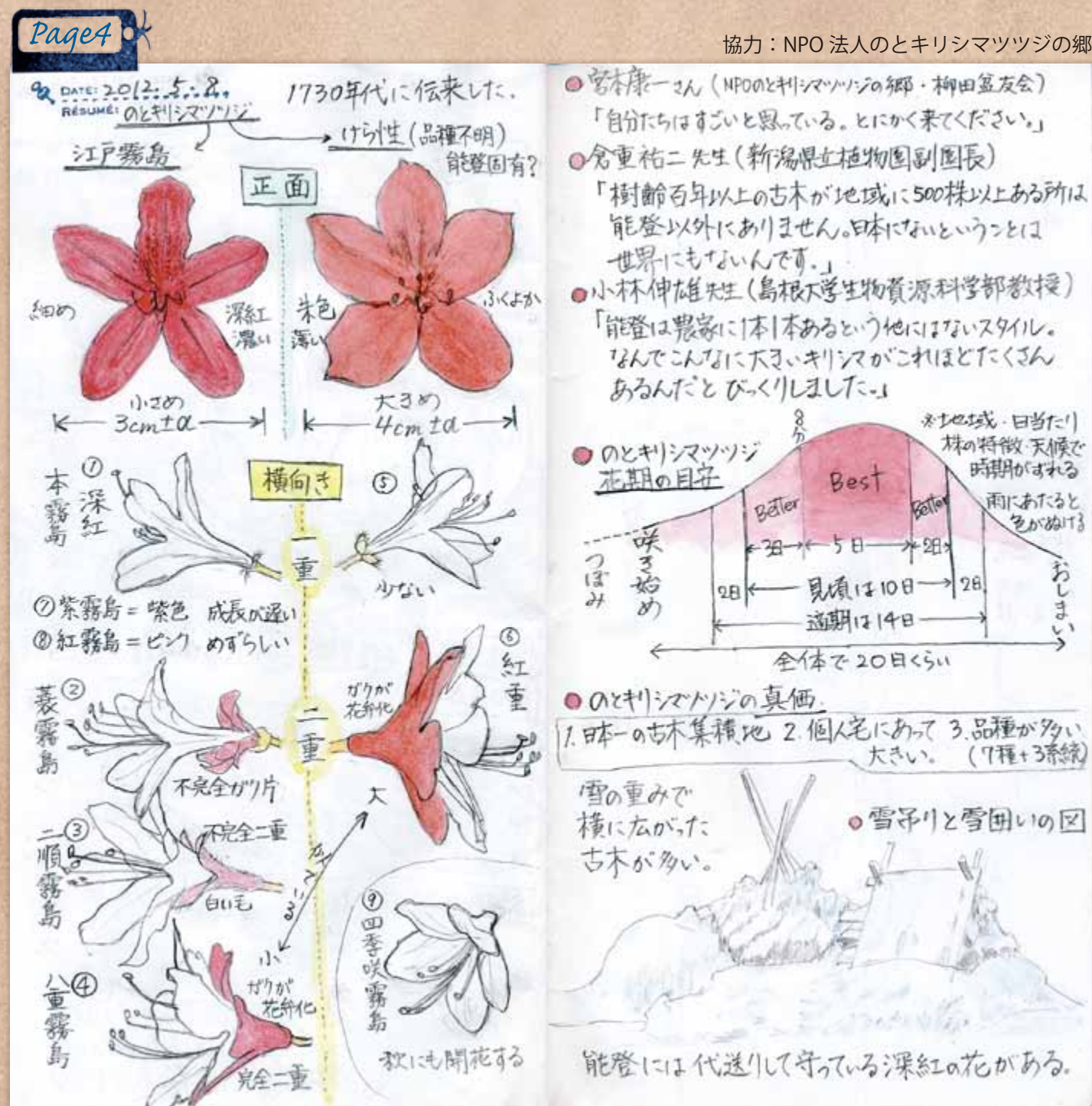
☎：0768-62-10000
能登町URL：http://www.town.noto.lg.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp



For all the local people NOTO FIELD NOTE

illustrated by a.yamazaki

協力：NPO 法人のとキリシマツツジの郷



「のとキリシマツツジ」

江戸から全国に広がって一世を風靡し、とうの昔に廃れてしまったはずのキリシマツツジが能登で数百本の古木群として"発見"されました。それは能登人のねばり強さと家族の血脈を示した風土の象徴です。世界の皆さん、能登半島キリシマツツジ美術館へようこそ。

【絵・文】 山崎昭宏 <http://blog.livedoor.jp/yurariburari/>

※無断転載を禁じます。



「広報のと」4月号の印刷費は一部当たり 30 円です。

持木一茂氏が無投票3選 三期目の抱負を語る。

任期満了（4月9日）に伴う能登町長選挙が、3月19日に告示されました。立候補届け出締め切りの結果、持木一茂氏（57）＝無現＝の無投票3選が決まりました。引き続き町政を担うことになった持木町長に三期目の抱負を伺いました。



3月21日朝、職員に出迎えられる持木町長

—無投票3選という結果について

3期目無投票という結果には、これまで以上に重い責任を感じている。2期8年を踏まえて、しっかりと町政を担っていくことが町民の皆さんの望みであると受け止めている。

—今回の選挙活動で掲げたことは

4つの政策を掲げた。一つ目は、防災力の向上や交通体系の整備、定住・交流人口拡大などの「安住政策」。二つ目は第一次産業の付加価値向上や雇用・新規産業創出支援、企業誘致などの「産業政策」。三つ目が高齢者福祉の充実や子育てにやさしい環境づくり、誰もが町政に参加できる町づくり

などの「福祉政策」。四つ目が教育環境の充実や文化拠点づくり、町を愛する後継者の育成などの「人間政策」。防災、教育、福祉という行政が担うべき役割に全力で取り組むことはもちろん、新しい社会環境に応じた施策を展開し、生活向上が実感できる町づくりを行っていく。

—2期8年間を振り返って

この8年間で改めて実感していることは、「町づくりの主役は住民である」ということ。

合併当初は町財政が非常に厳しい状態だったが、町民の皆さんやいろいろな方のご協力を受けて乗り切ることができた。

財政が改善してきた2期目からは、少しずつインフラ整備もできるようになってきている。3期目に向けても、町民の皆さんの生活に密着したインフラ整備や福祉の向上など、能登町を成熟させるような細やかな事業をやっていきたいと考えている。

—3期目の抱負は

選挙では「創生期から成熟期へ。能登に吹く追い風に乗れ」というキャッ

チフレーズを掲げた。

能登には今、「能登有料道路の無料化」「北陸新幹線の開業」「世界農業遺産」という追い風が吹いている。この風をしっかりと捉え、能登町の成長・成熟期として町を発展させていく。

この4年間は、能登町を子や孫に伝えていくための大切な期間になる。若い世代が町を受け継いでいけるようなめどを付ける4年間にしたい。

—具体的な施策は

ハード面では、宇出津駅周辺の再整備と道路や水道管の更新など社会インフラの整備。特に海岸線の道路は観光バスが通行しにくい場所もあり、観光振興の面からもしっかりと整備を進めていきたい。

ソフト面では、防災士や自主防災組織の育成を引き続き行い、防災力を強化する。各町内に最低一人は、防災の知識を備えた防災士がいる状況にしたいと考えている。

地域振興では、平成24年度から役場内の部局横断チーム「BUZZ」が、プロの手を借りながら観光や第一次産業、特産品など、能登町の原石を再発見して輝かせるための、新たなプロモーションを検討している。本年度は

能登に吹く風をしっかりと捉え、
能登町の成熟期へ——。

ていただき、一丸となって町の発展にご協力をお願いしたい。

町づくりには町民の皆さんの力が必要不可欠。何事も行政任せではなく、自分たちでできること、やりたいことを考え、「現場の声」を行政に届けてほしい。

共に、新しい能登町をつくっていきましょう。

【PROFILE】 もちき・かずしげ

昭和31年1月25日、能登町宇出津生まれ。岐阜歯科大学を卒業後、宇出津で持木歯科医院を開業。のとしC理事長などを歴任し、平成11年12月から旧能都町長。平成17年4月に能登町初代町長に就任する。57歳。



3月議会定例会で、持木一茂町長が平成25年度施政方針を述べました。
新予算がどのように編成されたのか。
今後のまちづくりの方向性や重点施策は何なのか。

9年目を迎えた能登町の羅針盤「施政方針」を抜粋します。

平成25年度

施政方針

町民の皆様から町政を託されて8年が経とうとしています。この間、それぞれの地域がこれまで培ってきたまちづくりを尊重しながら、町民との協働による能登町の持続的な発展を目指し「町民の視線」「町民の視点」の行政を推進してきました。

今後は、先代が築いてきた伝統を守りつつ、新しい能登町の理想像を具体化する作業を、町づくりの主役である町民の皆様と共に進め、さらなる住民福祉の向上と町発展に向けて取り組んでいきます。

昨年夏の渇水では、町内の企業や町民の皆様の節水のご協力により、危機を乗り越える事が出来ました。あらためて自然災害による危機管理体制の重要性を思い知らされる事象でありました。

全国各地で、東日本大震災を経て災害に強いまちづくりが進められています。町としても、今後も計画的にインフラや建築物の耐震化などハード面の取り組み、災害時におけるマニュアルの作成などソ

フト面も含めて、さらなる防災力の向上に努めます。

予算編成方針と財政規模

本町の財政状況は、これまでの集中改革プランや定員適正化計画の実施による経常経費の削減、公債費負担適正化計画による繰上償還の実施により、公債費や町債残高の削減を図り、財政指標については、一定の改善効果をあげてきています。

しかし、歳出面では今後、高齢者増による社会保障関係経費の増加や近年の大型プロジェクト実施による公債費の増加が予想され、歳入面では依然、地方交付税などの依存財源に頼っています。今後とも健全で持続可能な財政運営を行うため、経常経費や公債費の抑制について、引き続き注意し、身の丈にあった簡素で効率的な行財政運営に努めていかなければならないと考えています。

このような厳しい状況ではありますが、昨今の景気停滞

による疲弊を防ぐためにも、一般財源のマイナスシーリングは行わず、一定の公共事業の確保に努め、能登町の創成期から成熟期にむけての新しい社会環境に適応した、公共の福祉のための事業を実施することとし、予算編成を行いました。

年末の衆議院の解散による政権交代に伴い、国の平成25年度予算の概算要求の見直しが行われ、地方財政計画が見えない中での予算編成でありました。

今後の予算の成立に伴い、方針や施策が変わる可能性もありますので、動向を注視し、柔軟かつ適切に対応していきたいと考えています。

平成25年度当初予算の規模は、一般会計が前年度当初予算対比0.2%減の140億8800万円、国民健康保険特別会計など10特別会計予算の総額は、当初予算対比マイナス3.1%減の77億2337万9千円、水道・病院2企業会計予算の総額は、当初予算対比1.8%

増の45億9855万8千円となり、全会計を合わせた予算総額は、前年度当初予算対比マイナス0.7%減の264億993万7千円となっています。

平成24年度3月補正予算も合わせて説明しますと、国の24年度補正予算に対応した公共事業の大型補正の追加分13億135万3千円があり、平成25年度当初予算と合わせると、一般会計の予算規模では、153億8935万3千円となり、15カ月予算と見ると9.1%増の積極型予算となります。

潤いある暮らしを支える快適なまちづくり

町民の暮らしを支えるまちづくり事業として「生活交通対策事業」では、地域住民の足を守る観点から、路線バス運営費やバス待合所整備費の補助金や民間運送事業者が主体的に運行する「予約制乗合タクシー事業」を継続し、交通弱者に対し利便性の向上に

努めます。

本年3月31日正午から、能登有料道路が無料化し「のと里山海道」となることから、通行券の払い戻しにかかる経費を計上しています。

能登空港利用促進事業では、「利用促進」・「誘客促進」補助金の継続、能登空港開港10周年の記念式典やイベント経費を計上したほか、新規事業として旅行先での移動困難者の利用促進を図るため、貸し切りバス借上費用の一部を助成する「地元団体利用促進助成金」を計上しました。

防災総務費では、東日本大震災を教訓として防災力の強化を図るため、自主防災組織リーダー育成費をはじめ、防災備蓄品整備費、自主防災育成事業補助金、避難路整備費を増額したほか、新たに避難所マニュアル作成費や備蓄倉庫の改修費を計上し、強化に努めました。

埋立処分場管理費では、施設の延命措置を図るため能都埋立処分場の調査費や貯留壁築堤工事費を計上しました。

地の恵みを糧とする 活力あるまちづくり

若者の新規雇用を促すため、U・Iターン者や新規学卒者を新たに雇用した企業等に給与の一部を助成する「雇用促進緊急助成金」、「定住促進助成金」をはじめ、雇用保険の事業主負担の一部に助成を行う「労働保険緊急助成金」を継続計上しています。

依然、企業の雇用情勢が不安定であり、生活安定のための雇用支援を行うため、町の臨時職員の雇用をはじめ、民間企業等に委託して、一時的な雇用機会の創出を図る「緊急雇用創出事業」も継続計上しました。

農業総務費では、近年イノシシによる農作物被害が拡大していることから、鳥獣被害防止対策事業費を増額計上したほか、施設管理費では、農業ダム施設の延命化を図るための機能診断を行う「基幹水利施設予防保全対策事業費」を新たに計上しました。

道路橋梁関係では、住民からの要望に応えた維持管理修繕費の計上と新たに住民生活に密着した5路線の改良費を計上したほか、13路線の整備を継続して道路関係事業の強化を行っています。

街路整備として、引き続き「新町通り線街路整備事業」を行います。本年度は建物補償費等を計上しています。

まちづくり交付金事業では、道路橋梁工事、緑地整備、イベント広場整備費を計上しました。

公営住宅整備事業では、城野住宅1棟2戸の新築経費、八幡団地や城野元教員住宅の解体経費を計上しました。

除雪対策では、近年の大雪を考慮し、除雪ドーザーの購入をはじめ、除雪業務委託で固定費の強化を図ったほか、稼働費を含めた所要経費を増額計上しています。

消防設備では、無蓋防火水槽の整備を継続するほか、2カ所の耐震性防火水槽整備費を計上しました。

常備消防では、新たに奥能

農業振興対策事業では、町内農家で農業研修を行い、研修後に町内への就農定住を促す「農業インターシップ事業」の継続、本年10月に予定されている「全国農業担い手サミット石川」の地域交流費を新たに計上しています。

そのほか、里山の維持保全を図り、地域の農業の担い手の育成を図るため、農業機械更新費用の一部を助成する「棚田保全支援事業」を新たに計上しました。

地場産業の育成と、町内のブルーベリー農家の営農意欲の向上を図るため、ブルーベリー振興対策事業を継続したほか、地域農業を担う経営体や生産基盤となる農地を確保する「人・農地」プランの作成や青年就農給付金事業を計上しています。

畜産業費では、有限会社赤城畜産が旧内浦放牧場に企業進出することとなり、能登町が県内一の能登牛の生産拠点となる見込みです。新たな雇用の創出や今後の観光振興にも期待するところであり、牛

登広域圏消防本部の庁舎や指令センター、デジタル無線整備費の負担金を計上したほか、非常備消防では、神野分団の消防ポンプ自動車の整備を行います。

水道施設費では、「瑞穂背後地無水源整備事業」の継続、老朽管の改修を推進するため「ライフライン強化事業費」、「柳田地区簡易水道再編推進事業費」を増額計上しました。

そのほか、国重地区の水不足を解消するため「飲料水供給施設整備事業費」を新たに計上しました。

東日本大震災を教訓として、 防災士や自主防災組織を育成し 防災力の強化を図る。

舎建設の投資に対して支援金を計上しました。

農業基盤整備では、農業経営の安定化を進めるため、新たに国光地区のため池改修や用水路、暗渠排水等の整備費を計上したほか、当日地区、鶴町地区の「県営中山間地域総合整備事業」、上長尾地区、山中地区の「県営老朽ため池整備事業」を引き続き実施して整備を進めます。

鮭尾地区の営農農雑用水施設を行う農山漁村活性化プロジェクト支援事業についても事業を継続します。

林道整備事業では、継続3路線と新規1路線の開設舗装事業、3路線の林業専用道の開設事業を予定しています。

水産業費では、漁業経営構造改善事業として漁業協同組合小木支所が行う燃油補給施設整備に対する補助金、羽根漁港防波堤整備費や小浦漁港浚渫工事費を計上しました。

水産業活性化促進事業では、鮮魚選別台整備費に対する助成を計上しています。

商工観光事業では、地域産

業の育成と活性化支援策として、町内の中小企業等に対し地域資源を活用し、新たなビジネス展開を目指す取り組みを支援する「地域産業育成・活性化支援助成金」を継続するほか、新たに金沢の「能登里山里海市場」を活用し、試食等を通じて情報発信を行う「能登の食材PR促進事業」を計上しました。

首都圏での出向宣伝を継続するほか、能登有料道路が「のと里山海道」として無料化になることから、車での交流人口増大に対応したパンフレット制作費、観光協会が企画する交流人口拡大事業に対する補助金を計上しています。

そのほか、恋路地区の観光資源の活性化を図るため、珠洲市の見付地区と合わせた活性化振興策に対し珠洲市と共同で補助金を計上しました。

イベントでは、引き続き地域住民が協働で行う「灯り回廊事業」、交流人口を拡大するため、四季を通して能登町の体験・味わいなど五感を感じるイベント「地域づくり総

合支援事業」に対する補助金を計上しています。

新幹線開業PRを、今後5年間官民一体となつて集中的に取り組むため、PR推進ファンドの創設にかかる貸付金を新たに計上しています。

観光施設管理事業では、真脇遺跡公園浴場建設工事のほか、柳田温泉3号源泉の掘削経費を計上しています。

健やかでやすらぎの あるまちづくり

社会福祉施設費において、老人憩いの家九十九荘にエアコン設置費を計上しました。

障害者福祉費では、障害者の通院等を簡易にし、在宅福祉の向上を図るために「障害者福祉タクシー助成事業」を継続しています。

県からの事務移譲により18歳未満障害児に対する育成医療費を新規に計上しました。

老人福祉費では、高齢者に対する「在宅長寿祝金」、「ふれあい入浴助成事業」を継続し、緊急通報体制等整備事業



費を増額計上しています。

介護保険費では、藤波デイサービスセンターの床張替え改修費や小木デイサービスセンター空調設備改修費に要する経費を、繰出金にて新たに計上しました。

児童福祉費では、引き続き「すこやかあかちゃんお祝い金」や中学生までの入院、通院費に対する「子ども医療費給付事業」を継続するほか、保育所に非常通報装置の整備を予定しています。

小木保育園の新規事業として、高齢者と園児との交流を図る「マイ保育園地域子育て支援拠点推進事業費」を新たに計上しました。

予防接種事業では、麻疹風疹、日本脳炎、ポリオ、インフルエンザワクチンのほか、ヒブワクチン、子宮頸がんワクチン、小児肺炎球菌ワクチン接種等を継続して計上しています。

母子保健事業では、妊婦検診のほか、不妊、不育治療費補助金の継続、県からの事務移譲による未熟児療育医療事

業を計上しています。

がん検診事業では、胃がん検診後における精度の状況確認を行うため、新たに管理委員会を設置します。

病院費では、看護師確保対策を推進するため、看護師住宅の建設費のほか、看護師等修学資金貸付金の増額を図り、財政的支援を行います。

創造性と元氣あふれるまちづくり

教育総務費で、障害のある児童生徒に対する学校生活上の介護や学習活動上の支援などを行う特別支援教育支援員を増員配置します。

子どもたちの読書意欲を高め、読書活動を通じて国語力の向上を目指して、管内小中学校の学校図書館の充実を図り、新たに学校図書館整理員を配置します。

本年予定されている北信越中学校総合競技大会ソフトウェア競技の負担金のほか、鶴川中学校閉校記念事業補助金を計上しました。

フォーラム負担金のほか、里山景観保全事業にかかる諸経費を計上しました。

土地改良事業では、世界農業遺産を契機に県単土地改良事業の里山保全型として4地区を認定し、用排水路整備費を計上しています。

土地改良施設維持管理適正化事業では、五十里地区の頭首工整備を予定しています。

そのほか「中山間地域直接支払事業」、「農地・水・環境保全向上対策事業」、「環境保全型農業支援対策事業」、「森林整備地域活動支援交付金事業」、「松くい虫対策防除事業」等も農林水産業費に計上し、引き続き事業を進めます。

住民が連携・交流するまちづくり

「能登町音頭」の早期普及と一体感の醸成を図るため、イベント用の浴衣の作成費を計上しました。

姉妹都市推進事業では、姉妹都市の千葉県流山市および宮崎県小林市との親善・文化

流山市との小学生交流事業、小林市との中学生交流事業、外国語指導助手招致事業および各種大会への助成も引き続き行います。

小学校管理費で、柳田小学校北河内線のスクールバス入れ替えを予定しています。

小中学校の教育振興費では、学習意欲と学力向上を図るため、デジタル教科書や書画カメラ等教材備品の導入費を計上しました。

環境美化への関心や美しいまちづくりを推進するため、公共的な場所に花木を植える活動に対し助成を行う「花いっぱい運動推進事業費」を小・中学校教育振興費や公民館費において新たに計上しています。

中学校管理費では、「不登校対策」として、不登校対応アドバイザー派遣事業を新たに行います。鶴川中学校の統合に伴うスクールバスや車庫の整備費、制服購入補助金を、計上しています。

そのほか、卒業証書を久田和紙づくりから自ら手がける

交流の促進を図るため、交流事業に対する補助金を新たに計上したほか、表敬訪問などの諸経費を計上しました。

企画調整費では、住民主体のまちづくり活動を支援し、さらなる活性化を図るため、公益信託能登町エンデバーファンド21への出捐金を、引き続き計上しています。

地域振興費では、流山市児童を対象にした「自然体験ツアー」実施をはじめ、地域の魅力発見等の集落調査を行う「先駆的里山保全地区創出支援事業」、能登を大学のキャンパスと見立て、教育研究活動や地域貢献活動を通じて地域活力向上や人材育成を図る「能登キャンパス構想事業」、首都圏の大学と連携を図り交流人口の拡大や町内施設の活用を図る「地域再生事業」、町内への定住促進を図る「ふるさと空き家活用事業」、能登町の観光や物産等を客観的に分析し、魅力ある情報発信を図る「地域資源利活用推進事業」、能登町のPR事業など、能登町の素材を生かした

事業として「いしかわ版里山づくりISO推進事業費」を計上しました。

学校建設費では、柳田中学校に特別支援教室を整備するほか、廊下等の床改修費を計上しています。

能登高校に対する支援では、昨年に引き続き制服購入、通学費、クラブ活動、通学バス運行への支援を行います。

社会教育費では、松波城址公園内の元青少年の家解体費を計上したほか、柳田星の観察館「満天星」が開館20周年を迎えることから、記念事業費を計上しました。

公民館費では、「能登の里山里海」を生かした地域の活性化や公民館活動の充実を図る「公民館特色ある活動事業」の事業費を拡充しました。

図書館費では、インターネット閲覧用パソコンの設置を予定しています。

青少年健全育成事業では、芸術鑑賞事業として、大編成のオーケストラ・アンサンブル金沢によるコンサートの際経費を計上しています。

地域振興を図るためのソフト事業を計上しました。

大学生の誘客事業として、合宿やゼミで町内の宿泊に対して助成を行う「域学連携合宿助成事業」を新たに計上しました。

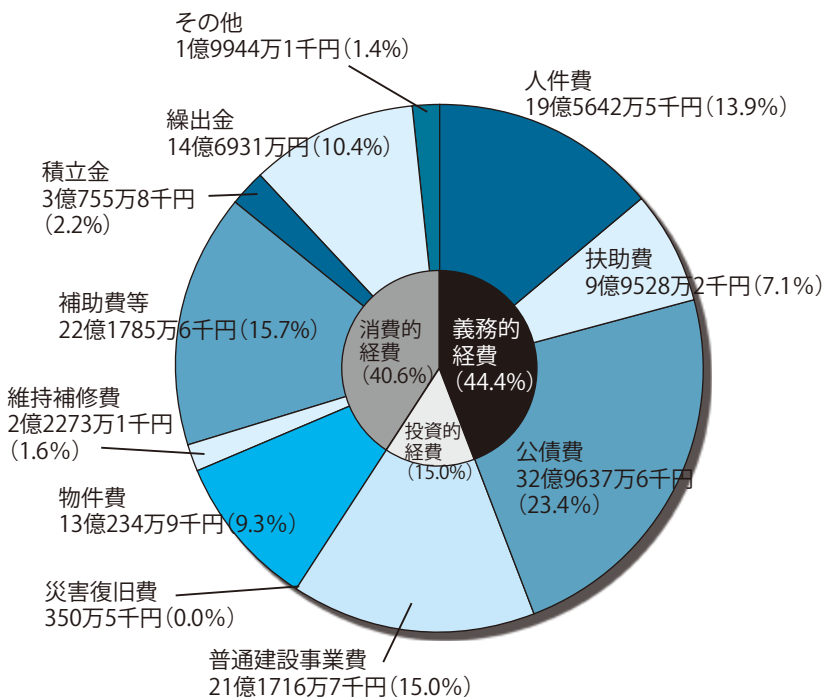
その他事業として、一般財産管理費では、崎山山村開発センターや柳田情報センターの耐震調査・実施設計、町有地の測量調査、法面保護工事費を計上したほか、固定資産税の賦課業務を効率的に行うため、内浦地区の地番図の作成を予定しています。

能登町として基礎固めの創成期は終わり、これからは成長・成熟期に向かって着実な歩みを進めていかなければならないと考えています。

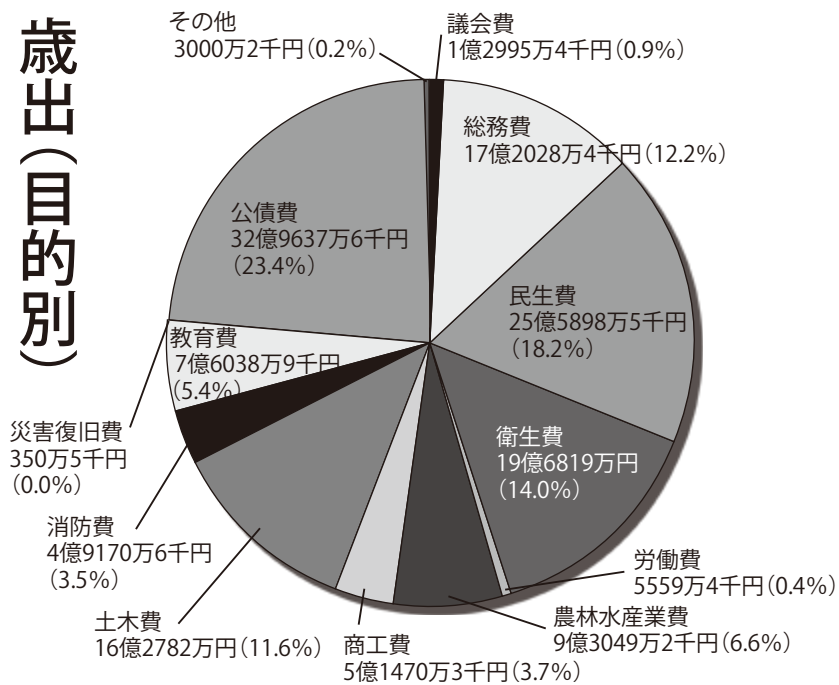
今後とも、町民の皆様と共に、能登町発展のため、未来の町づくりを見据えた取り組みにまい進していく所存であります。引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

平成 25 年度 施政方針

歳出(性質別)



歳出(目的別)



歳出

では、義務的経費として人件費が13.9%、扶助費7.1%、公債費23.4%と全体の44.4%を占め、総額62億4808万3千円となりました。そのうち人件費は、職員数の減などにより減額となり、前年度より4187万6千円減の19億5642万5千円となっています。

公債費は、地方債残高を減少させるための繰上償還金4億4904万5千円を見込み、また、前年度には繰上償還を7億8458万8千円行うなどにより9153万8千円減の32億9637万6千円になりました。

普通建設事業費は、新規事業として真脇遺跡公園温泉施設整備事業、柳田温泉3号源泉掘削事業を予定しているほか、避難路整備や県営新町通り線街路整備事業などでも増額となっていますが、能都中学校整備の完了などで、前年度から8195万円減の21億1716万7千円となりました。

物件費や補助費等を含む消費的経費は、前年度より2億821万2千円増の総額56億8924万5千円となりました。能登有料道路無料化に伴う通行料軽減対策事業の終了などでは減額となりましたが、新規事業として、能登牛の郷施設整備事業や新幹線開業PR推進ファンド貸付金などが増額となり、ほかに平成27年度評価替えに向けた土地鑑定評価業務、除雪業務委託、ライフライン機能強化事業、瑞穂背後地域無水源整備出資金などで増額となりました。

一般会計予算

140億8800万円

(前年度比2200万円減)

平成25年度当初予算は、能登町の成長・成熟期としてさらに一步進むべく、積極的な予算となっています。

震災を教訓とした防災力の強化を間断なく進め、町民生活に直結した飲料水供給施設などのライフライン整備の強化、地域産業の育成、子育て支援の充実、学力向上対策事業や不登校対策など教育環境の整備などに力を入れ、地域の絆や連帯感を創出します。

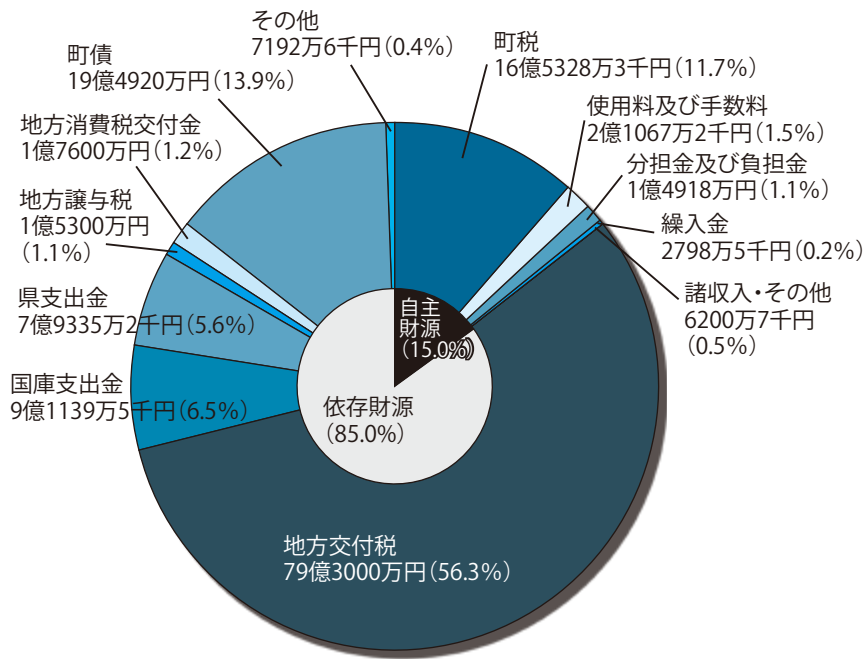
歳入

では、町税が前年度より1898万円増の16億5328万3千円を見込んでおり、家屋の新增築棟増による固定資産税や法人町民税の増を見込んでいます。歳入全体の約56%を占める地方交付税は79億3000万円を見込んでいます。

国庫支出金・県支出金については、携帯電話不感地域解消事業の完了などにより減額となっていますが、農山漁村活性化プロジェクト事業や参議院議員選挙費、石川県知事選挙費などの増により、1868万2千円の増額となり、合計17億474万7千円を見込んでいます。

町債は、高規格救急車や能都中学校整備などの完了により1億4430万円減の総額19億4920万円となりました。公共事業の地域経済への影響と公債費負担の適正化とのバランスを保ちながら、引き続き計画的に発行額の抑制に努めています。

歳入



◆地方債残高

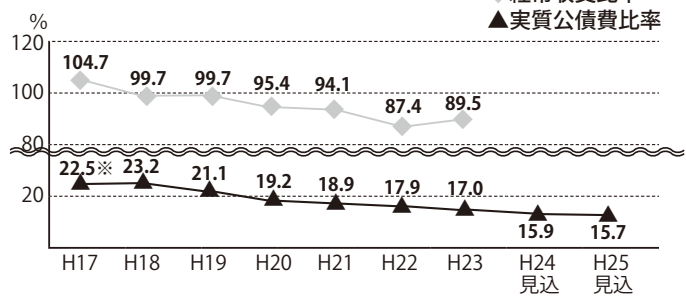
区分	平成24年度末(見込)	平成25年度(見込)
普通会計※	216億1435万9千円	205億3315万1千円
特別会計	116億5372万3千円	114億4529万3千円
企業会計	42億3646万1千円	40億7431万9千円
計	375億454万3千円	360億5276万3千円

※一般会計と有線放送特別会計の合計

◆基金総額

区分	平成24年度末(見込)	平成25年度(見込)
一般会計	46億3460万9千円	47億2806万9千円

◆財政指標の推移



※実質公債費比率のH17は制度改正後に置きかえると「23.9」

用語解説

【歳入】

自主財源…町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入しうる財源

依存財源…地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など国の意志により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

町税…町民税、固定資産税など皆さんが納めた税金

繰入金…町の基金からの繰入金

諸収入…町税の延滞金など他の収入科目に含まれない収入

地方交付税…地域間の税源の不均衡を調整し、すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるようにするために、国が一般財源として配分する税

国庫支出金・県支出金…各種事業に対する国・県からの補助金など町債…資金調達などの長期借入金

【歳出】

人件費…議員報酬、各種委員報酬、特別職給与、職員給与など

扶助費…社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人

福祉法などに基づき、生活を維持するために支出される経費や各種扶助の経費

公債費…町債の元利償還金および一時借入金利子の合算額

普通建設事業費…道路、学校など公共用または公用施設の建設事業に要する経費

物件費…臨時職員の賃金、需用費(消耗品等)、役務費(郵便料、保険料等)、備品購入費など

補助費等…各種団体への補助金、奥能登クリーン組合や宇出津病院への負担金など

繰出金…一般会計と特別会計または、特別会計相互間で支出される経費

【財政指数等】

基金…特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用するために設けられる資金または財産

経常収支比率…財政の弾力性を示す指標。数値が低いほど自由に使えるお金が多い

実質公債費比率…普通会計に企業会計や一部事務組合も含めた実質的な公債費への財政負担の程度を示す指標

会計別予算と 主要施策

しらすぎ橋と桜（遠島山公園）

◆会計別予算額		
区分	予算額	増減
一般会計	140億8800万円	△0.2%
特別会計（合計）	77億2337万9千円	△3.1%
有線放送	1億9843万3千円	△25.9%
国民健康保険	29億 183万5千円	△1.9%
	保険事業勘定	28億9533万8千円
	直営診療施設勘定	649万7千円
後期高齢者医療	3億 590万5千円	△5.1%
介護保険	27億2594万2千円	2.5%
	保険事業勘定	26億9593万5千円
	サービス事業勘定	3000万7千円
観光施設	5206万円	2.7%
公共下水道事業	5億5062万4千円	△26.7%
農業集落排水事業	3億2594万3千円	△29.7%
漁業集落排水事業	4065万1千円	3.1%
浄化槽整備推進事業	5298万7千円	△4.2%
簡易水道	5億6899万9千円	40.8%
企業会計		
水道事業会計	10億9631万5千円	44.3%
	収益的支出	4億4631万6千円
	資本的支出	6億4999万9千円
病院事業会計	35億 224万3千円	△6.8%
	収益的支出	31億 109万5千円
	資本的支出	4億 114万8千円
予算合計	264億 993万7千円	△0.7%

①潤いある暮らしを支える快適なまちづくり

- 能登空港利用促進事業
1509万3千円
- ▽能登空港開港10周年記念事業、地元団体利用促進助成金
防災総務費
5309万2千円
- ▽防災備品備蓄倉庫整備、避難所マニュアル作成、自主防災組織リーダー育成事業、避難路整備など
- 町道橋梁新設改良事業
3502万円
- ▽新規2路線（1級笹川宇出津1号線、2級柳田3号線）、継続1路線（上滝之坊1号線）
社会資本整備総合交付金事業
3億2125万円
- ▽新規3路線（白丸2号線ほか）
- か）、継続4路線（2級宇出津藤波1号線ほか）、舗装補修、橋りょう補修など
道整備交付金事業
1億7855万円
- ▽継続8路線（真脇姫1号線、1級七見鵜川1号線ほか）
まちづくり交付金事業
2億1288万7千円
- ▽旧宇出津駅周辺整備、道路整備（宇出津13号線、上鍛冶橋1号橋工事）
- 水道事業会計出資金
▽ライフライン機能強化事業（矢波ノ新港）▽瑞穂背後地域無水源解消事業（本木）
飲料水供給施設整備事業
1億2285万円

②地の恵みを糧とする活力あるまちづくり

- 勤労者対策事業
1427万6千円
- ▽雇用促進緊急助成金、定住促進助成金、労働保険緊急助成金
- ブルーベリー振興対策事業
820万円
- ▽農家の所得と営農意欲向上
棚田保全対策支援事業
400万円

- 105万円
- ▽美しいまちづくりの推進
小学校、中学校、公民館など
団体に助成

- 公民館特色ある活動事業
166万7千円
- ▽「能登の里山里海」を生かした地域独自の伝承事業などに助成

- 松波城址整備事業
908万8千円
- ▽旧松波城庭園（国指定名勝）
保存管理の基本計画策定など
- 5豊かな自然を守り活かす
まちづくり

- 環境にやさしい町づくり推進事業
1630万6千円
- ▽木質ペレットストーブ設置補助、グリーンカーテン、生ゴミ処理機助成、防犯灯省エネ対策事業、住宅用太陽光発電システム設置助成など
- 世界農業遺産推進事業
321万6千円
- ▽里山景観保全事業など
- 土地改良事業
3010万円
- ▽里山保全県単土地改良事業（笹川、当目、本木等）など

⑦高度通信網の活用と健全な行財政のまちづくり

- 219万8千円
- ▽姉妹都市交流支援（千葉県流山市、宮崎県小林市）
地域振興費
1274万8千円
- ▽域学連携合宿助成金、先駆的里山保全地区創出支援事業、地域資源利活用推進事業、能登キャンパス構想など
- 賦課徴収事務費・収納対策費
7634万3千円
- ▽内浦地区地番図作成業務等

⑥住民が連携・交流するまちづくり



- 地域コミュニティ助成事業
250万円
- ▽婦人団体協議会が能登町音頭の浴衣を購入
姉妹都市推進事業

④創造性と元気溢れるまちづくり

- 特別支援教育支援員配置事業
2162万4千円
- ▽障害がある児童生徒の介助や学習支援を行う支援員配置
学校図書館整理員
345万円
- ▽町内小中学校の図書館に整理員を配置。読書意欲を高め、読書を通じた国語力向上を目指す
能登高校支援事業
1170万5千円
- ▽新入生制服購入支援・交通費助成、部活動費助成、早朝バス補助
不登校対応アドバイザー派遣事業
207万2千円
- ▽不登校児童生徒に専門カウンセラーを派遣し、不登校の克服と再発の可能性を低下させる

- 鶴川・能都中学校統合支援事業
1210万2千円
- ▽スクールバス購入、車庫建設、制服購入補助、鶴川中学校閉校事業
花いっぱい運動推進事業

地域産業育成・活性化支援助成金

- 230万円
- ▽開業・事業拡大支援、地域資源等活用ビジネス支援など
観光振興対策事業
4992万3千円
- ▽新幹線開業PR推進ファンD、恋路・見付海岸周辺活性化事業
観光施設管理事業
3億409万4千円
- ▽柳田温泉3号源泉掘削事業、真脇遺跡公園温泉施設整備事業

- ▽里山の維持保全と農業の担い手育成のため、農機具更新の一部助成

畜産事業事務費

- 1080万3千円
- ▽能登牛の郷施設整備事業（企業誘致補助）
農山漁村活性化プロジェクト支援事業
8338万円
- ▽鮭尾地区飲雑用水整備
漁業経営構造改善事業
5600万円

- ▽県漁協小木支所による燃油施設整備補助

③健やかでやさしい暮らしのあるまちづくり

- 緊急通報体制等整備事業
48万円
- ▽一人暮らし老人の安否確認をセンサーで把握、機器レンタル料助成
子ども医療費給付事業

- 2065万5千円
- ▽0歳から15歳（中学生）まで入院助成、月10000円自己負担
母子保健推進事業
1357万9千円



- ▽不育治療支援事業（検査・治療費助成）、不妊治療支援事業（一般不妊治療・特定不妊治療）、妊産婦・乳児県外医療機関受診助成など



平成25年度一般会計
予算案など審議し、可
決しました。

能登町議会第1回定例会は、3月4日に招集されました。会期を13日までの10日間と定め、平成25年度一般会計予算など町長提出議案55件、請願1件が上程されました。

持木町長が平成25年度の施政方針と議案の提案理由を述べたあと、人事案件3件に同意。その後、10人が議案について質問し、各常任委員会に付託されました。

最終日の採決では、議案52件が原案のとおり可決され、継続審査となつていた請願「文化施設の整備促進について」を採択しました。その後、人事案件1件と議会提出議案3件が上程され、人事案件は同意、議案3件は原案のとおり可決されました。

■可決された平成25年度予算（13件）
・一般会計予算
・有線放送特別会計予算

・国民健康保険特別会計予算
・後期高齢者医療特別会計予算
・介護保険特別会計予算
・観光施設特別会計予算
・公共下水道事業特別会計予算
・農業集落排水事業特別会計予算
・漁業集落排水事業特別会計予算
・浄化槽整備推進事業特別会計予算
・簡易水道特別会計予算
・水道事業会計予算
・病院事業会計予算
※25年度予算の詳細は、10ページ13ページを参照してください。

■可決された24年度補正予算（13件）
・一般会計補正予算（第5号）▽歳入歳出それぞれ11億2594万8千円を追加し、総額を160億1976万2千円とする。主な内容は、土木費に7億4571万2千円、教育費に3億6085万円の追加など
・有線放送特別会計補正予算（第2号）・国民健康保険特別会計補正予算（第4号）・後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）・介護保険特別会計補正予算（第3号）・観光施設特別会計補正予算（第1号）・公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）・農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）・漁業集落排水事業特別会計補正予算

（第1号）・浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第2号）・簡易水道特別会計補正予算（第2号）・水道事業会計補正予算（第3号）・病院事業会計補正予算（第1号）

■可決された議案
・能登町防災会議条例の一部を改正する条例について▽能登町防災会議について、町長の諮問に応じて防災に関する重要事項の審議を追加
・能登町災害対策本部条例の一部を改正する条例について▽災害対策基本法の改正に伴う引用条文改正
・職員定数条例の一部を改正する条例について▽各事務部局ごとの職員定数を見直し
・非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について▽「障害者自立支援法」が「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に改題されることに伴う改正
・一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について▽自宅に係る住居手当の廃止と給与構造改革に伴う昇級抑制の回復
・能登町地区集会所等条例の一部を改正する条例について▽四明ヶ丘集会所を追加

・能登町公共下水道条例の一部を改正する条例について▽公共下水道・流域下水道の構造基準の一部および終末処理場の維持管理の基準を町の条例で定める
・能登町水道法施行条例の制定について▽水道の布設工事監督者および水道技術管理者の資格基準等を町の条例で定める
・「請負契約の締結について（平成24年度農業集落排水事業柳田右岸処理区処理場機能強化（防食被覆）工事）」に係る議決の一部変更について▽475万6500円減額し、請負金額を7195万6500円とする

・辺地に係る公共施設の総合整備計画の策定について▽鮭尾辺地ほか7辺地に新たに総合整備計画を策定
・辺地に係る公共施設の総合整備計画の変更について▽猪平・俎倉辺地ほか5辺地の総合整備計画を変更

か5辺地の総合整備計画を変更
・町道路線の認定について▽宇出津117号線、宇出津118号線、宇出津119号線、宇出津120号線の認定
・町道路線の変更について▽旧宇出津駅前整備に伴い3路線の延長等を変更
・公の施設の指定管理者の指定について▽四明ヶ丘集会所の指定管理者に四明ヶ丘町内会を指定

■同意された人事案件
・能登町固定資産評価審査委員会委員の選任について▽坊谷文治氏（布浦）を選任
・能登町教育委員会委員の任命について▽上乘秀雄氏（宇出津）を再任
・能登町教育委員会委員の任命について▽仲谷由美氏（天坂）を再任
・能登町公平委員会委員の選任について▽石田榮子氏（笹川）を再任

・能登町情報ネットワークセンター条例の全部を改正する条例について▽設備等の変更・追加・統一のほか、インターネットサービス加入負担金を初期登録手数料にするなどの全部改正
・能登町障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例及び能登町障害者支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について▽「障害者自立支援法」の改題による改正

・能登町環境美化に関する条例の制定について▽「能登の里山里海」を守るため、美しいまちづくりに寄与することを目的として制定
・能登町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について▽一般廃棄物処理施設に配置する技術管理者が有すべき資格について定める
・能登町火葬場条例の一部を改正する条例について▽霊安室使用料の適正化
・公立宇出津総合病院看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例について▽貸付限度額を月額5万円から8万円に増額
・能登町社会環境整備等に関する条例の一部を改正する条例について▽公益法人制度改革に伴う改正

・能登町道路構造基準等を定める条例の制定について▽「道路法」の改正に
■継続審査となった請願
・「道の駅桜峠」及び周辺の観光施設における水道施設設備とそれに伴う防火施設設備について

■採択となった請願
文化施設の整備促進について
■決定された選任
・能登町議会運営委員会委員の補充選任について▽國盛孝昭議員を選任

■可決された議会議案
・微小粒子状物質（PM2.5）に係る総合的な対策の推進を求める意見書の提出について
・脳脊髄液減少症の診断・治療の推進等を求める意見書の提出について
・中小企業の再生・活性化策の充実・強化を求める意見書の提出について

生きものと共生する農業

環境に負荷をかけず、生きものを育む環境保全型農業を推進するため、「能登町環境保全型農業推進方針」を定めました。方針の全文は町ホームページに掲載してあります。

「能登町環境保全型農業推進方針」（要約）

1 基本的な考え方

「世界農業遺産」に認定された本町には、持続的な農業の営みを通じ、生物多様性の豊かな空間が存在している。今後とも安全で良質な食料や豊かな自然環境を維持できるよう、生物多様性保全をより重視した農業生産や、田園地域・里地里山の保全など、適正な施肥や耕畜連携等の環境保全型農業を推進していくことも重要な課題となっている。

今後は、幅広い農業者の協力を得ながら、化学肥料、化学合成農薬の5割低減等を積極的に進めることで、環境保全型農業の面的拡大を図るとともに、農業生産活動に伴う環境負荷の軽減を目指す。併せて、ドジョウやトンボなどの生きものと共生する農業生産の推進を図る視点で、江の設置や冬期湛水管理、有機農業などを行いつつ、生物多様性に効果の高い営農活動の導入を図る。

2 推進体制

①推進方針講習会の開催

環境保全型農業推進方針を農業者に周知徹底するため、講習会を開催する。

②消費者との交流の開催

環境に配慮した農法で、環境保全に貢献し、安全で良質な農産物を生産する農業の姿を消費者に理解してもらい、生産地と消費地との結びつきを強めるため、交流会を開催する。

☎農林水産課 ☎ 76-8302

平成25年4月1日付け

人事異動

能登町職員の4月1日付け人事異動が、3月25日に内示されました。

■課長級

▽道下可長（税務課長）▽小畑純夫（町民課長）▽平彦邦（兼任）農業委員会事務局局長）▽田代信夫（建設課長）▽館博之（会計管理者兼会計課長）

■担当課長級

▽江端由爾（総務課担当課長（人事担当））▽田尻義和（環境対策課担当課長（多目的交流センター所長））▽南代英之（環境対策課担当課長（衛生センター所長））▽干場勝（公立宇出津総合病院事務局長心得）

■課参事級

▽赤阪浩幸（総務課課参事）▽寅松茂樹（小木支所長）▽

本貴美枝（上町保育所）▽坂東橋幸（上町保育所）▽山口有加（内浦保育所）

■公立宇出津総合病院医師

▽瀬戸啓太郎（医局長兼検診科長兼外科医長）▽三崎嗣穂（透析室長兼内科医長）

■同看護師

▽山瀬澄子（総看護師長）▽山岸喜美子（副総看護師長）▽輪島裕子（看護師長）▽森下裕美（看護師長）▽谷坊紀子（主任看護師）▽栄田真美子（主任看護師）▽吉井絹枝（主任看護師）



イノシシに遭遇したときは

イノシシは臆病な動物でめったに人は襲いませんが、ケガをしているなど興奮していたり、近い距離で突然出会ったりした場合などは襲ってることがあります。

事故を未然に防止するために、以下のことに注意してください。

- ① 通常イノシシと出会った場合、イノシシは逃げますが、興奮したイノシシと出会った場合、まず落ちていてイノシシと向かい合ったままゆっくりと後退し、速やかに立ち去りましょう。背中の方を逆立て、歯をカッカッと鳴らし威嚇している場合は、とにかく落ちていてイノシシを刺激しないように速やかに立ち去りましょう。
- ② イノシシに棒を振り回したり、石を投げたりしない。
- ③ イノシシの子（うり坊）を見かけても、近づかない。近くに母イノシシがいて、危険です。
- ④ 犬と散歩している時、間近でイノシシと出会ったら、猟犬と勘違いし襲ってきますので、犬を放しましょう。

イノシシと出会った場合、冷静に相手の出方をうかがい、万が一に備えて近くに登れる木があるかどうか、周囲を見渡す余裕も忘れないように。

■イノシシなどから農地を守るための電気柵等購入費を助成します

イノシシなどから農地を守るために設置する電気柵などの資機材等購入費に対する助成金制度があります。

助成内容の詳細については、役場農林水産課（☎ 76-8302）までお問い合わせください。

本谷敏博（鵜川支所長）▽滝上雅之（税務課課参事）▽小島忠浩（広報情報推進課課参事）▽野村洋（能都サービス室長）▽桶間実（内浦サービス室長）▽寺下昇（環境対策課課参事）▽大塚良英（建設課課参事）▽松田毅（ふるさと振興課課参事）▽大庭毅（上下水道課課参事）▽藤田彦人（教育委員会事務局次長）

■課長補佐級

▽今井久幸（総務課長補佐）▽豆田猛（高倉出張所長）▽鈴木嶺明英（健康福祉課長補佐）▽橋本直博（農林水産課長補佐）

■主幹級

▽田中郁枝（議会事務局主幹）▽西谷幸一（企画財政課主幹）▽中橋俊紀（税務課主幹）▽鶴垣厚夫（能都サービス室主幹）▽折坂昭夫（健康福祉課主幹）▽長尾淳浩（兼任）農業委員会事務局次長）▽小島由美（建設課主幹）▽下野景子（ふるさと振興課主幹）▽鏡島敏雄（会計課主幹）▽

■派遣

▽小坂陽一（総務課主事（石川県地方課派遣））▽田中嘉人（危機管理室主査（岩手県釜石市派遣））▽橋合久司（企画財政課長補佐（奥能登広域圏事務組合派遣））▽谷内田賢治（環境対策課課参事（更新）奥能登クリーン組合派遣））▽大門孝徳（環境対策課主査（奥能登クリーン組合派遣））

■新規採用者

▽釣谷拓史（総務課主事）▽紺谷仁志（税務課主事）▽四

小川勝則（教育委員会事務局主幹）▽佐藤美智子（宇出津公民館主幹）▽諸角勝則（公立宇出津総合病院事務局主幹）

■係長級

▽千場かおり（総務課係長）▽平茂之（危機管理室係長）▽諸角静香（秘書室係長）▽高戸直美（高倉出張所係長）▽吉田源一郎（企画財政課係長）▽道下政利（企画財政課係長）▽藤谷雅美（税務課係長）▽大倉一郎（税務課係長）▽浜野隆佑（広報情報推進課係長）▽武田英雄（広報情報推進課係長）▽井下昭信（広報情報推進課係長）▽小川直美（広報情報推進課係長）▽青木優子（広報情報推進課係長）▽青木秀勝（町民課係長）▽浜谷真由美（町民課係長）▽下谷内奈緒（能都サービス室係長）▽川口陽子（健康福祉課係長）▽山本真理子（健康福祉課係長）▽大鷲陽子（健康福祉課係長）▽吉田真紀子（内浦サービス室係長）▽山下知美（内浦サービス室係長）▽

方葵（建設課技師）▽井澤昇（真脇遺跡縄文館学芸員）▽竹橋綾（柳田保育所保育士）▽足立浩司（公立宇出津総合病院内科診療科長兼内科医

長）▽表和彦（同外科診療科長兼外科医長）▽小島清登（同皮膚科医長）▽金子聖司（同整形外科医長兼リハビリテーション科医長）▽大久保優香（同内科医長）▽田中宗允（同診療放射線技師）▽西優子（同看護師）▽酒井真由子（同看護師）

■勤務延長

▽小森和俊（公立宇出津総合

▽仲谷宗（農林水産課係長）▽大鷲幸生（農林水産課係長）▽大平哲也（農林水産課係長）▽岩住均（農業委員会事務局係長）▽大畑幸夫（建設課係長）▽和田哲也（建設課係長）▽八幡美雪（ふるさと振興課係長）▽中野裕之（上下水道課係長）▽二又敏晴（上下水道課係長）▽乙川恵（教育委員会事務局係長）▽南山寛幸（教育委員会事務局係長）▽槻泰成（教育委員会事務局係長）▽浜本悟（公立宇出津総合病院係長）

■主査級

▽寺川和美（企画財政課主査）▽時長弘志（企画財政課主査）▽間島由加（監理課主査）▽岩井芳美（健康福祉課主査）▽与野井斗史（ふるさと振興課主査）▽山口竜次郎（上下水道課主査）▽道下紀保子（教育委員会事務局主査）

■主事級

▽綱屋栄次郎（秘書室主事）▽大澤融（企画財政課主事）▽広瀬崇明（広報情報推進課

病院名誉院長兼消化器科医長）

■再任用

▽山森景治（公立宇出津総合病院事務局長（更新））

■退職者

（平成25年3月31日付）

▽岩池浩（町民課長）▽坂尻敏枝（税務課長補佐）▽藤谷みゆき（健康福祉課主幹）▽平手弘美（公立宇出津総合病院事務局主幹）▽大高亀吉（鵜川小学校校務員）▽宮崎久美子（柳田保育所調理員）▽広沢良枝（ひばり保育所長）▽上野美恵子（鵜川保育所長）

主事）▽中塚一耕（内浦サービス室主事）▽小弥恵（環境対策課主事）▽坂下昭徳（農林水産課主事）▽奥野歩（柳田サービス室主事）▽谷内琢哉（ふるさと振興課主事）▽河端逸美（公立宇出津総合病院事務局主事）

■保育所所長

▽駒口光子（ひばり保育所長）▽國吉千恵子（鵜川保育所長）▽竹橋澄子（内浦保育所長）

■同主任保育士

▽瀬戸厚子（鵜川保育所主任保育士）▽高田滋子（ひばり保育所主任保育士）▽高田映子（上町保育所主任保育士）

■同保育士

▽逢坂倫代（しらさぎ保育所）▽山本葉子（しらさぎ保育所）▽山本理愛（しらさぎ保育所）▽半崎晶美（ひばり保育所）▽橋本裕美子（ひばり保育所）▽桶谷望（ひばり保育所）▽一谷綾香（鵜川保育所）▽寺下奈津美（柳田保育所）▽沖野美菜子（柳田保育所）▽宮

▽平田千草（ひばり保育所主任保育士）▽富所潤（公立宇出津総合病院医長）▽津山翔（同医師）▽坂元とも子（同医師）▽竹越快（同医師）▽小路長丘（同臨床検査技師長）▽小島金治郎（同診療エック

ス線技師）▽木下妙子（同総看護師長）▽水島絹子（同副総看護師長）▽山本真弓（同看護師）▽鳥井実千代（同准看護師）▽出村博栄（同准看護師）▽新谷美代子（同准看護師）▽滝野みす子（同准看護師）▽高雅彦（健康福祉課課参事（能登町社会福祉協議会派遣（再任用任期満了））



新規学卒者と U・Iターン者の 雇用・定住を 支援します。

詳しくは下記をお読みください。

問い合わせは、役場ふるさと振興課
電話62-8532まで。

能登町内への移住・定住を促進し、地域の活性化を図ります。

■ふるさと定住 住宅助成金

〈助成条件〉

- ① U・Iターンし、自らが定住すること
- ② 20歳以上であること
- ③ 助成金交付日から5年以上定住する意思があること
- ④ 住宅は、町に営業所などを有する住宅建設関連事業者で、建設業法に基づく許可を受けているもの、またはこれと同等の技術をもつ者の施工であること
- ⑤ 地域住民と積極的に交流を図る意思があること

◆新築住宅助成金

〈助成対象者〉

転入して2年未満の新築で、工事請負契約・売買契約締結後3カ月以内に認定申請する人

〈助成金額〉 500,000円

◆中古住宅改築助成金

〈助成対象者〉

転入してから1年未満に中古住宅を購入し、その売買契約から1年未満に改築する人で、認定後直ちに改築工事できる人

〈助成金額〉

- ・ふるさと空き家情報※登録物件
改築工事費の1/2（限度額500,000円）
- ・ふるさと空き家情報未登録物件
改築工事費の1/2（限度額250,000円）

※のと宅地建物取引業組合が町の委嘱を受けて管理運営する空き家情報サイト。『能登町空き家』で検索。

U・Iターン者と新規学卒者の雇用確保のため、給与の一部を助成し、定住を促進します。

■雇用促進緊急助成金

〈助成対象者〉

町内に住所を有する新規学卒者や住所を有してから1年以内のU・Iターン者を雇用する町内に事業所を持つ企業・団体
※能登町労働保険緊急助成金対象事業者に準ずる

〈助成条件〉

- ① 雇用者を1年以上雇用する計画がある企業・団体（交付は7カ月目から）
- ② 雇用者の勤務地が能登町内であること
- ③ 雇用者が正社員と同等の雇用で、雇用保険の適用・社会保険、健康保険に加入していること
- ④ 対象労働者は18歳以上であること

〈助成金額〉

1人につき、月額基本給の1/3
（限度額50,000円×6カ月分）

■定住促進助成金

〈助成対象者〉

上記雇用促進緊急助成金の対象となった企業・団体に雇用され1年を経過する人

〈助成条件〉

定住促進緊急助成金の対象になってから、2年以上町内に定住する意志のある人

〈助成金額〉 100,000円

（申請年度末50,000円、翌年度末50,000円）

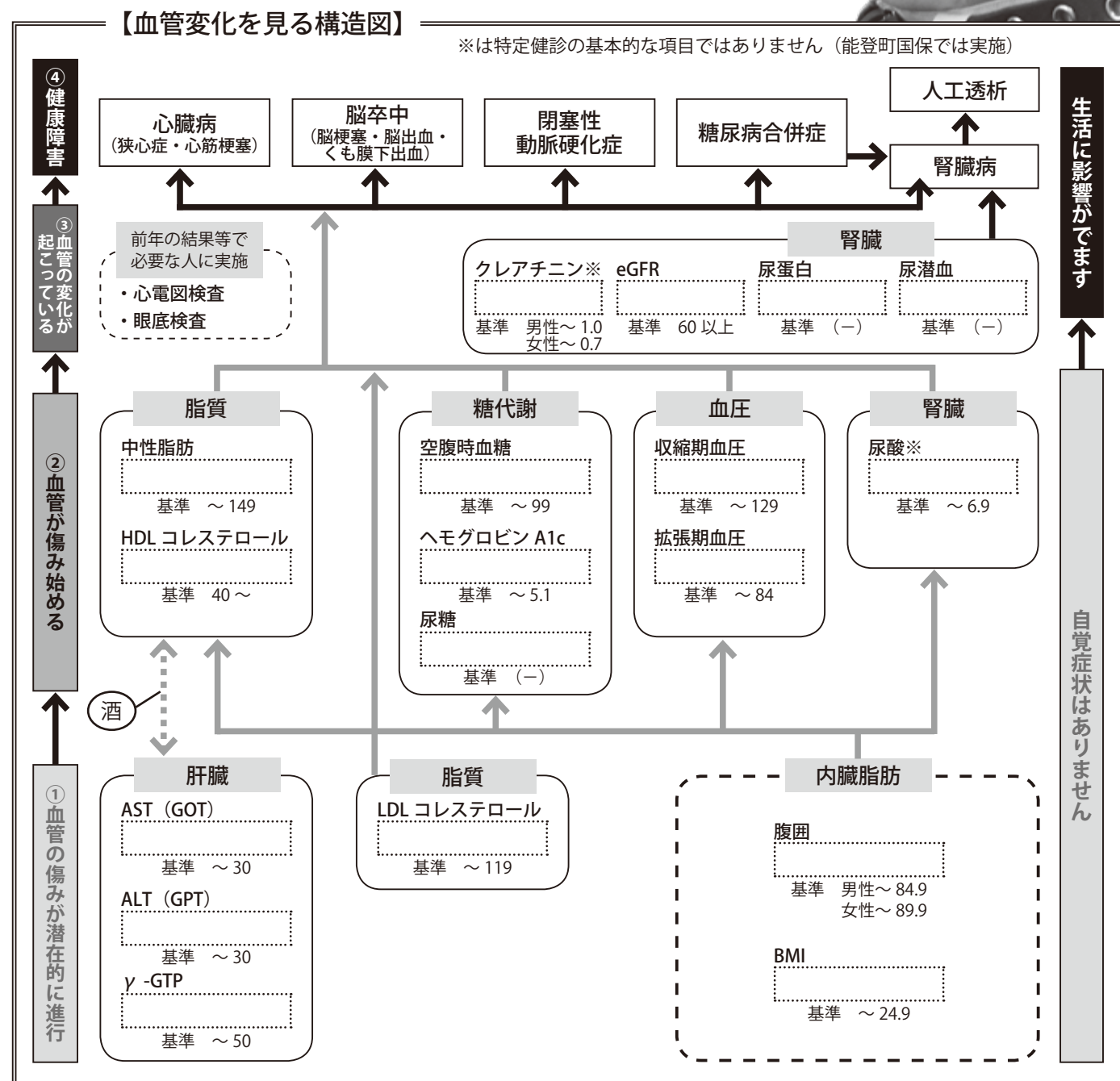
特定健康診査を受診するには、**受診券**と**健康保険証**が必要です。5月ごろから順次、ご加入の医療保険者から受診券がお手元に届きますので、なくさないようお持ちください。今年度は6月14日から7月9日の期間に各地区でがん検診と合わせて特定健診を実施します。

詳しくは6月広報配布時のチラシをご覧ください。

自分の生活習慣を振り返る、年に一度のチャンスです。

特定健康診査は、若くして亡くなったり、健康障害の原因となる心筋梗塞や脳卒中、人工透析などの予防を目的としています。これら血管の傷みで起こる病気は、段階を踏んで徐々に進行するのが特徴です。食事・運動などとの関連も強く、健診でからだの変化に早く気づけば、普段の生活で軌道修正することも可能です。

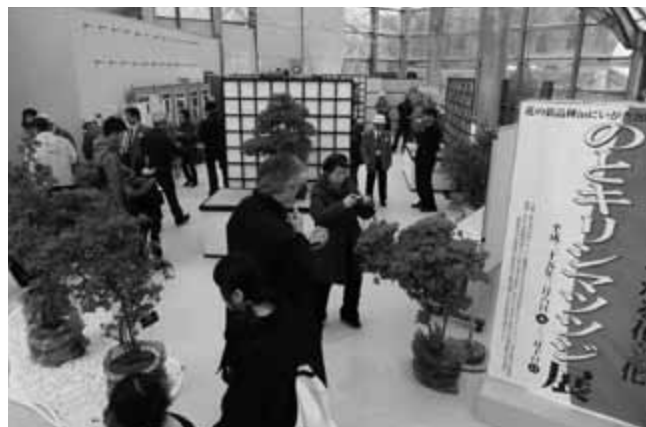
下図に検査結果を入れて、自分の血管変化の段階を見てください。左側の①血管の傷みが潜在的に進行の段階から順に上へ、最終的に④健康障害となる段階を見ていきます。検査項目それぞれの基準値より高い（あるいは低い）項目数が多いほど、その血管変化の段階にあることを現します。



検査の結果は、普段の食生活・運動・飲酒・喫煙・生活リズムの影響を受けています。

新潟県でのとキリシマツツジ展 新品種「紅重^{（べにがさね）}」などを展示

NPO法人「のとキリシマツツジの郷」は3月6日から5日間、新潟県立植物園で「北前船でつながる花文化～のとキリシマツツジ展～」を開き、同植物園と島根大学の共同調査により発見された新品種「紅重」や珍しい「紫霧島」の大型盆栽などを展示しました。最終日の10日にはシンポジウムも行い、同NPOの政田成利事務局長が事例報告しました。同NPOによる県外展示は、東京・鎌倉・京都に続き4回目。



5日間で1,700人が来場した

「ふるさと未来塾」先進事例調査 堆肥製造施設を視察しました

里山里海のバイオマス資源を活用した循環型社会構築を目指す「ふるさと未来塾」の受講生ら8人が、3月3日から4日にかけて栃木県へ視察に行きました。茂木町にある有機物リサイクルセンター「美土里館^{（みどろりかん）}」では、矢野健司町農林課長が里山保全につながる落ち葉の買取システムのほか、落ち葉や生ごみなどを混ぜて堆肥を作る施設について説明。宇都宮大学では、里山を再生していくための今後の課題などを学びました。



「美土里館」で堆肥の製造について説明を受ける参加者

前立の前で神事に臨む参列者



石仏山祭り 五穀豊穡を願う伝統の春祭り

神道地区の祭礼「石仏山祭り」が3月2日に行われ、氏子ら約10人が地区の繁栄と五穀豊穡を祈りました。参列者は雪が降る中、急な山道を100^{（ま）}ほど登り、前立と呼ばれる高さ約3^{（ま）}の石の前にたどり着きました。一帯はナタなど刃物の持ち込みが禁じられていることから大木が残り、厳かな雰囲気漂っています。石仏山は女人禁制の結界山とされ、社殿を持たず神道の古い形態を残すと言われています。

息を合わせて綱を引く団員



スポーツ少年団交流会 スポ少活動一年の締めくくり

能登町スポーツ少年団の交流会が2月24日、内浦体育館で行われ、団員ら約250人が親交を深めました。この日は12の班に分かれて5つの競技に挑戦。普段は違う競技を頑張る仲間たちと、協力しながら汗を流しました。

交流会後は母集団の皆さん手作りのカレーライスが振る舞われました。団員たちは何度もおかわりをするなど、おいしそうに食べていました。

内浦野球場バックスクリーン完成 試合を盛り上げる電光掲示板



始球式には持木町長が力強い投球を披露

内浦野球場（布浦）のバックスクリーン完成記念試合が3月17日に開催。選手や関係者らが、名前や画像まで表示される新しいバックスクリーンの完成を喜びました。このバックスクリーンは、独立行政法人日本スポーツ振興センターの平成24年度スポーツ振興くじ助成金を受けて整備されました。

このほかに、能都健民テニスコートの人工芝（8面）と照明灯（4面）も同助成金を受けて整備されました。



整備された人工芝（左）と照明灯

まちの出来事

中十七波・乃波木 春風トークショー 風の人として「能登」で暮らす

能登町ふるさと大使で写真家の中乃波木さんと母親で陶芸家の十七波さん親子によるトークショーが3月17日、町立美術館で開催されました。「協働のまちづくり」をテーマに開かれた今回のトークショーには、町内外から約50人が参加。十七波さんは「新しいものを作らなくても、能登には良いものがたくさんある」と21年前に能登町に移住し、風の子の視点で暮らしてきた能登での生活を振り返っていました。



写真を披露しながら進められたトークショー

庭園での環境調査の概要についても説明された



名勝 旧松波城庭園の保存・活用を考える 地域の宝を次代につなげる

国の名勝・旧松波城庭園の保存や利活用について考えるシンポジウムが、3月2日に内浦福祉センターで開かれ、地域住民約120人が参加しました。

旧松波城庭園の枯山水は、平たい石で水の流れるが表現される、他に例が見られない様式美が特徴です。京都造形芸術大学の尼崎博正教授は報告で「京の文化を取り入れながら、能登独自の意匠もあるすばらしい庭。地域の誇りとして大切にしてほしい」と述べました。

お知らせ 緊急速報メール配信

携帯電話に災害情報などを一斉配信

災害時の新たな情報伝達手段として、緊急速報メールを配信します。

災害が発生した時や避難が必要な時に、ドコモ、au、ソフトバンクが提供している緊急速報メールと連携して、町内にいる皆さんの携帯電話に災害情報を一斉配信します。

- ・受信料は無料です。
- ・事前にメールアドレスの登録は不要です。

※携帯電話の機種によっては、配信サービスを受けられない機種や、受信設定が必要となる機種がありますのでご注意ください。対応機種や受信設定は、携帯電話各社のホームページや購入販売店でご確認をお願いします。

【緊急速報メール】

携帯電話を利用した災害時専用の情報配信の仕組み。気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報のほか、自治体が配信する災害・避難情報などの緊急かつ重要な情報を、ドコモ、au、ソフトバンクが提供する緊急速報メールサービスを利用し、携帯電話に配信するもの。

☎総務課危機管理室 ☎ 62-8510

募集 「ふるさと未来塾」受講生募集

新エネルギーについて学ぼう

能登町は里山里海のバイオマス資源を活用した循環型社会の実現を目指し、昨年8月より「ふるさと未来塾」を開講しています。

「里地」「里山」「里海」「エネルギー」の4つのグループでケーススタディを行っています。今年度は新エネルギーに関する内容も盛り込んでいきます。自然と共生する持続可能な能登町をつくるため、あなたも一緒に学びませんか。

今月の「ふるさと未来塾」は次のような予定です。

〈開講日〉①4月13日(土) 9:30～12:00

②4月27日(土) 9:30～12:00

〈会場〉のと海洋ふれあいセンター

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

お知らせ 有線テレビ

インターネット加入の負担を軽減

能登町有線テレビのインターネット加入について、4月1日から次のように改正されました。

■加入負担金 10,500 円
→初期登録手数料 4,200 円

■工事負担金 5,775 円～
→自分で工事・設定できる場合は不要
※接続方法については、加入申込後に送付する「登録完了通知書」と一緒にご案内します。

接続料金やサービス内容に変更ありません。

- ・30M サービス 3,990 円（月額）
 - ・10M サービス 2,625 円（月額）
 - ・1M サービス 1,785 円（月額）
- ※速度を保証するものではありません。
☎広報情報推進課 ☎ 76-8301

お知らせ 姉妹都市交流事業

姉妹都市との交流を支援します

町民自らが実施する姉妹都市との交流事業に対して補助金を交付します。

- 〈対象要件〉（各号すべてに該当すること）
- ①高校生以上の町内に住所を有する人
 - ②5人以上で構成される団体
 - ③研修、視察または各種交流を目的とした事業
 - ④事業実施の30日前に申請書を提出し町の承認を受けた事業
 - ⑤収入の額に公的助成金が3分の1以上含まれていない事業

〈補助金の上限額〉

- ①千葉県流山市は1人当たり5千円
- ②宮崎県小林市は1人当たり2万円

〈対象の経費〉

- ①交通費・宿泊費
- ②そのほか交流に必要な経費

☎総務課秘書室 ☎ 62-8501

【能登町役場】 ☎ 62-1000 (代)
能都庁舎 (R62-4506)
総務課 ☎ 62-8510
企画財政課 ☎ 62-8503
監理課 ☎ 62-8504
税務課 ☎ 62-8505
環境対策課 ☎ 62-8507

町民課 ☎ 62-8500
能都サービス室 ☎ 62-8500
ふるさと振興課 ☎ 62-8532
会計課 ☎ 62-8509
柳田庁舎 (R76-0039)
広報情報推進課 ☎ 76-8301
農林水産課 ☎ 76-8302

柳田サービス室 ☎ 76-8300
農業委員会 ☎ 76-8303
建設課 ☎ 76-8304
内浦庁舎 (R72-2108)
健康福祉課
(児童保育) ☎ 72-2512
(医療介護) ☎ 72-2502

(福祉庶務) ☎ 72-2503
(健康推進) ☎ 72-2504
(包括支援) ☎ 72-2513
内浦サービス室 ☎ 72-2500
上下水道課 ☎ 72-2507
教育委員会事務局 ☎ 72-2509
議会庁舎 議会事務局 ☎ 76-8310

ニュース 在宅長寿祝い金

瀧内清子さん(崎山)の100歳を祝う



2月23日、満100歳を迎えた崎山の瀧内清子さん（大正2年2月23日生まれ）を祝福するため、持木町長が瀧内さん宅を訪問しました。

持木町長が「これからもお元気で長生きしてください」と声をかけて祝い状とお祝い金を手渡すと、瀧内さんは「働いて、働いて、人に負けんと頑張った」と若いころを振り返っていました。家族とのおしゃべりが楽しみという瀧内さんは、時折冗談を言って周囲を笑わせていました。

お知らせ 水道料金

能都地区の検針基準日を変更します

水道検針機器を更新したため、能都地区の検針基準日を毎月15日から毎月25日に変更します。

なお、4月検針分と5月検針分で下記のように調整しますので、ご理解とご協力をお願いします。

3月検針基準日 3月15日

4月検針基準日 4月20日

5月検針基準日 5月25日（以降毎月25日）

検針日近くになりましたら、量水器の周りに物を置かないようお願いします。

☎上下水道課 ☎ 72-2507

ニュース あばれ祭国立歴博常設展示

3月19日に記念式典。常設展示へ



映像、写真、キリコ、神輿などが展示されているブース

国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市）の開館30周年記念式が3月19日に行われ、あばれ祭の常設展示が始まりました。あばれ祭は、①「民俗」へのまなざし②おそれと祈り③くらしと技一の3つブースから構成された第4展示室の「おそれと祈り」に沖縄県八重島の節祭や広島県比婆荒神神楽の再現模型と一緒に展示されています。

歴博は東京（京成上野駅）から約1時間。展示によって、今後は『本物』のあばれ祭に訪れる観光客の増加が期待されています。

式典に先立つ3月10日には、夏季展示用に制作が進められていたあばれ神輿が完成。「あばれ祭常設展示支援実行委員会」のメンバーら14人が集まり、完成を祝いました。



あばれ神輿の完成を喜ぶ実行委員会メンバーら

ニュース 自衛隊入隊予定者激励会

希望と不安を胸に、自衛官の道へ

自衛隊入隊予定者の激励会が2月20日、能都庁舎で行われ、入隊予定の3人が激励を受けました。激励を受けたのは、能登高校から陸上自衛隊に入隊する札木翔さん(宇出津)と村上大介さん(布浦)、飯田高校から海上自衛隊隊に入隊する濱崎興樹さん(七見)の3人。持木町長から「新たな環境で訓練し、立派な自衛官になってください」と激励を受け、自衛官となる決意を新たにしていました。



募集 能登町奨学生

能登町奨学生を募集します

平成25年度能登町奨学金貸与を受ける生徒・学生を募集します。必要書類など詳細については町ホームページ、または下記までお問い合わせください。

〈貸与区分〉

○高校 20,000円(月額)

※能登高校入学者には25,000円の特枠制度あり

○短大・高専 25,000円(月額)

○大学 30,000円(月額)

〈貸与資格〉以下の要件を満たす人

①本町に現に引き続き3年以上居住する人の子弟
②以下のいずれかに在学し、品行方正、学術優秀および身体強健であること。

・高等学校(特別支援学校の高等部を含む)
・高等専門学校または専修学校の修業年限が2年以上の高等科もしくは専門課程

・大学(大学院を除く)

③学費の支弁が困難であること。

④同一世帯、もしくは2親等以内の親族に町税等の滞納がないこと。

〈受付期間〉4月8日(月)～4月26日(金)

〈提出先〉教育委員会事務局・各庁舎サービス室

☎教育委員会事務局 ☎ 72-2509

募集 オーストラリア・スタディツアー

海外で学び、広い視野と行動力を

次代を担う中学生を海外に派遣し、文化・産業・経済・福祉などの体験学習や人的交流を通じて異文化を理解し、広い視野と実践力を備えた人材を育成します。

平成25年度ツアーの参加者を、次のとおり募集します。

〈研修地〉オーストラリア

(ブリスベン、ゴールドコースト)

〈日程〉7月24日(木)～8月2日(金)までの10日間(機内1泊) ※航空機のスケジュールや天候などで、変更が生ずる場合があります。

〈募集人員〉13人(定員) ※引率者2人同行

〈応募資格〉

①能登町に在住する中学生であること。

②心身ともに健康で、規律ある団体生活ができる生徒であること。

③一般団員に内定した場合、事前・事後の研修に必ず参加できること。

〈個人負担〉

①参加負担金 21万円(通貨レートや日程の変更などで増減する場合があります)

②旅券取得費 1万円程度(5年用)

③任意諸経費 海外旅行傷害保険、予防接種などにかかる費用など

〈応募期限〉4月19日(金)

(定員に達しない場合は第2次募集あり)

〈応募用紙〉各中学校で取得

〈申込先〉所属する学校長

〈問い合わせ〉

能登町中学生海外派遣事業実行委員会事務局

(教育委員会事務局内) ☎ 72-2509 FAX 72-2393



平成24年度のツアー写真から

募集 地域産業育成・活性化支援事業

地域資源等を活用した新たなビジネスを創出しましょう

能登町の産業と地域の活性化を促進するため、地域資源等を活用した事業や独自性の高いアイデアでの新たなビジネス展開を支援します。

〈公募期間〉4月1日(月)～4月30日(火)

■開業・事業拡大支援事業

〈補助対象者〉

①町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

②事業拡大に伴い3カ月以内に、新たに1人以上(6カ月以上)を雇い入れる個人・団体・中小企業

〈補助対象事業〉

①開業 ②新規分野への進出 ③異業種転換

④新連携事業(異分野連携新事業開拓)

〈補助金額〉

補助対象経費の1/2以内(限度額100万円)

■地域資源活用ビジネス支援事業

〈補助対象者〉

町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

〈補助対象事業〉

①地域資源等を活用した特産品開発・販路開拓(地域ブランドの創出支援)

②地域資源等を活用した観光地・魅力拡大(観光地づくり)

※能登町農林水産物加工開発センター利用加算

〈助成金額〉

補助対象経費の2/3以内(限度額50万円)

※能登町農林水産物加工開発センター利用加算2/3以内(限度額5万円)

■地域資源活用ビジネス可能性調査支援事業

〈補助対象者〉

町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

〈補助対象事業〉

①地域資源等を活用した新技術・新商品開発に向けた可能性調査

〈助成金額〉

補助対象経費の10/10以内(限度額20万円)

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

ニュース 能登町生涯学習振興大会

生涯にわたる学びは、人生を豊かに



社会教育功労者表彰を受けた皆さん

能登町生涯学習振興大会が3月10日、能都庁舎で開催されました。式典では、長年にわたって社会教育活動に貢献した1個人4団体が表彰を受けたほか、中学生の「私が町長だったら」作文の表彰と最優秀作品の朗読が行われました。

記念講演では、貴乃花部屋の女将・花田景子さんが「母として、妻として、女将として」と題して講演。花田さんは貴乃花親方の相撲人生を振り返りながら「あきらめないこと」の大切さを訴えました。

式典で表彰された皆さんは次のとおりです。(敬称略)

〈社会教育功労者表彰〉()は推薦団体

【個人】橋本洋子(町婦人団体協議会)

【団体】一心会(鶴川公民館)、小木公民館ダンス教室(小木公民館)、美すず民謡会宇出津教室(文化協会)、秋吉館下寿会(秋吉公民館)

〈「私が町長だったら」作文〉

〈最優秀賞〉多田真由美(鶴川中1年)、小関里佳子(小木中3年)、新谷梓紗(同3年)

〈優秀賞〉久山隆希(鶴川中1年)、高森勇馬(同1年)、岩波泰子(柳田中2年)、北野智明(小木中3年)



▲「私が町長だったら」作文最優秀賞の表彰を受ける生徒



▶講演する花田景子さん。会場は立ち見が出るほどの超満員となり、約450人が「平成の大横綱・貴乃花」の相撲人生に触れました

石川県柳田星の観察館

満天星が 20 周年

4月14日(日) 記念式典と記念イベントを開催します。



①記念式典

〈時間〉 11:00 ～

〈場所〉 満天星ホール・プラネタリウム

記念式典の後、プラネタリウム特別プログラム 「満天星誕生 20 年」を投影。満天星が誕生してからの主な天文現象などを振り返ります。

②記念講演会

〈時間〉 13:30 ～ 15:00

〈場所〉 プラネタリウム

〈講師〉 自然科学研究機構 国立天文台

超大型望遠鏡 TMT 推進室長 家 正則氏

演題「30 m 望遠鏡で見る宇宙」

Thirty Meter Telescope (=30 メートル望遠鏡：略称 TMT) は、2021 年末の稼働開始を目標にして建設計画を進めている、口径 30m の光学赤外線・次世代超大型天体望遠鏡です。この望遠鏡が完成したらどんな宇宙の姿が見えるのかお話しいたします。

③記念コンサート

〈時間〉 17:00 ～ 18:00

〈場所〉 満天星プラネタリウム

満天星が誕生した 20 年前の星空を眺めながら、バイオリンなどの演奏をお楽しみください。

いずれも料金は無料です。お誘い合わせのうえお越しください。

星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101



【入札結果】

2月16日～3月15日

広報紙では、契約金額500 万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎ 監理課 ☎ 62-8504

件 名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
町道 1 級鴨川上長尾 1 号線 (孫三橋) 橋梁補修工事	上長尾	建設課	18,270,000 円	柳田建設(株)

ニュース J A が交通安全教材寄贈

自転車の交通安全に役立てる

おおぞら農業協同組合の河谷内常務理事と内浦町農業協同組合の中谷代表理事組合長が 3 月 6 日、内浦庁舎を訪れ、中口教育長に「自転車交通安全教育 DVD」を手渡しました。

J A 共済が地域貢献活動の一環で制作した DVD で、通学などで自転車に乗ることが多い中学生の交通安全に役立てられます。



教材を手渡す河谷内常務(中央)と中谷組合長

消防 高規格救急車更新ほか

火災予防に努めましょう！

春になり林野火災が多発する季節になりました。風が強く、空気の乾燥した日が多くなってきます。火気の取扱には十分注意してください。

内浦分署に新型高規格救急車を配備

能登消防署内浦分署(内浦救急隊)に 3 月 4 日、平成 11 年度から運用されていた高規格救急車に代わる、新型の高規格救急車が配備されました。

高度な救命処置に対応できるよう車内は広く設けられ、より一層の救命率の向上につなげていきます。



納期 税金 / 保険料

今月の納期限は 4 月 30 日(火)です

〈税金〉 軽自動車税 全期

〈保険料〉 後期高齢者医療保険料 第 1 期

ニュース コープいしかわと災害協定

コープいしかわと「災害時における支援協力に関する協定」を締結



協定書を手に握手を交す長谷川理事長と持木町長

生活協同組合コープいしかわと能登町は 3 月 1 日、「災害時における支援協力に関する協定」を締結。今後は、災害時の生活物資供給や物資輸送、平常時の啓発活動や防災訓練などで、協力を受けることになりました。

調印式後、持木町長は「行政、町民にとって心強い協力。綿密な連携を取っていきたい」とあいさつ。長谷川隆史理事長は「いざというとき、住民の皆さんにどれだけ役に立てるか。できることに全力を尽くしたい」と話しました。

ニュース のとまい弁レシピコンテスト

町の豊かな食材を弁当で発信

能登町と県立看護大学(かほく市)が協力し、町の食材を弁当で発信する「のとまい弁レシピコンテスト」の最終審査が 3 月 3 日、能都庁舎で行われました。28 点の応募から 1 次審査を通過した 9 点が出品。町民 50 人の投票をもとに、石垣和子学長や田下副町長らが審査しました。

審査の結果、町の食材を色鮮やかに盛りつけた能登町出身の藤本貴子さん(白山市)が最優秀賞に選ばれました。



遊々能登

EnjoyNoto

奥能登イベント情報

能登町から2市1町の広報紙に「満天星20周年記念イベント」を紹介しました。



○曳山祭
 〈期日〉4月5日(金)、6日(土)
 豪華に飾られた総輪島塗の山車が輪島の街に春を告げます。5日は住吉神社、6日は重蔵神社の巡行で、子どもたちが参加する午後からが見ものです。



○奥のとトロッコ鉄道
 〈期日〉4月1日(月)～
 恋路駅～宗玄トンネルを往復。自分の足でこいで進むトロッコの旅を楽しみませんか。乗車は1回500円(小学生以下300円)。
 〇のと鉄道遺産活用倶楽部
 ☎ 080-8698-2559



○花見だよ! in 能登さくら駅
 〈日時〉4月21日(日) 10:00～15:00
 〈場所〉能登さくら駅(のと鉄道・能登鹿島駅)
 今年も桜咲き誇る能登さくら駅で、太鼓や歌謡ショーをお楽しみください。会場周辺には駐車場がありませんので、のと鉄道をご利用ください。

今日のオススメ!



■弁当づくりで身につく力
 竹下和男
 弁当づくりの体験をつうじて、子どもたちは自己を肯定し、親への感謝の気持ちを持ち、食べ物と命の大切さに気づきはじめます。

■がたんごとん がたんごとん ざぶんざぶん
 安西水丸
 大人気の赤ちゃん絵本『がたんごとん がたんごとん』の続編。今回も乗り物や食べ物といった、子どもの大好きなものがたくさん詰まっています。



■新刊案内

55歳からのハローライフ 村上 龍
 ソロモンの偽証 宮部みゆき
 なでし子物語 伊吹有喜
 母性 湊 かなえ
 永遠の0(ゼロ) 百田尚樹
 太陽を抱く月(上・下) チョン・ウングオル

■行事予定

・読書会 4月24日(木) 13:30～

〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00
 〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

児童館だより

こどもみらいセンター ☎ 62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

1日(月) 8:00 学童保育(1日保育)(小学生)
 12日(金) 10:30 ★子育て教室
 13日(土) 10:00 クッキング(小学生)
 19日(金) 10:30 ★ふれあいタイム
 26日(金) 10:30 ★身体計測
 27日(土) 10:00 春の遠足(のと海洋ふれあいセンター)(小学生以上)

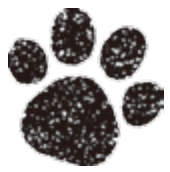
まつなみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

10日(木) 15:00 さくらミニお茶会
 12日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)
 17日(木) 15:00 あっぷるたいむ「なかよしレクリエーション♪」
 20日(土) 14:00 読み聞かせボランティアひまわり
 24日(木) 15:00 かんたんおやつ作り(松波公民館と合同)
 26日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)

中央図書館
 (牟田津公民館内)
 ☎ 62-3458

図書館へおいでよ



狂犬病予防注射巡回のお知らせ

～飼い犬は年1回狂犬病予防注射を受けなくてははいけません～

右表のとおり、4月17日から狂犬病予防注射を実施します。未登録の犬についても現地で登録ができます。持ち物を確認して必ず受けましょう!

狂犬病とはウイルス性の感染症で、犬だけでなく人はもちろん、あらゆる哺乳動物に感染します。この病気は、発病した動物にかまれることで感染し、けいれんや狂騒などを引き起こし、治療法がないためほぼ100%の確率で死に至ります。

日本では予防接種、検疫、野犬の捕獲を徹底し、1957年以降発生していませんが、ほとんどの国では狂犬病の撲滅に成功しておらず、毎年数万人が死亡しています。

海外との交流が盛んな現在、狂犬病はいつ日本に侵入しても不思議ではありません。狂犬病が過去の病気ではないことを認識し、公共安全を守るため、年1回の予防接種義務を守りましょう。

〈登録済みの犬〉

押印した案内はがき
 (4月上旬に送付予定)と
 3,000円が必要



◆注射を受ける前に

問診により接種できない場合があります。右の問診票を参考に、気になることがあれば、事前に動物病院で診察を受けるか、当日獣医師さんへご相談ください。

◆注射後の注意点

- ①3、4日はシャンプーを控えてください。
- ②2、3日は散歩を控えめにしてください。

ワンちゃんの様子がおかしいと感じたら下記へお電話ください。

〇役場環境対策課☎ 62-8507

※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告で掲載しています。

がんばりました(結果)

第8回能登町民卓球大会(2/17)

〈4年以下〉①高森虎之介②国谷有里沙③坂口歩

〈男子5・6年〉①角知優②角和優③高森駿③儀谷豪

〈男子一般〉①槻大雅②槻輝斗③高野繁広③堂上慎矢

〈女子一般〉①日下彩子②本谷真希子③山口綾音③奥野弥櫻

〈小学生親子ダブルス〉①国谷有里沙・修一②稲實勇汰・俊之③高森駿・みどり

能登町バレーボール選手権大会(3/10)

①木郎走志会②長寿園③すずめ③チャングス



①木郎走志会

問診票

1. 元気、食欲がある。	はい いいえ
2. 体調の悪いところがない。 (下痢、吐き気、せき)	はい いいえ
3. 何も治療を受けていません。	はい いいえ
4. 発情、妊娠、授乳中でない。	はい いいえ
5. 今までに予防注射を受けて体調が悪くなったことがない。	はい いいえ
6. 1カ月以内にほかの予防注射を受けていない。	はい いいえ

【鶴川中学校】

県中体連ソフトテニス強化練習会

・全国都道府県選抜メンバー出場権

獲得 ①山本英里・下畠奈巳

(推薦) 橋本茜・山瀬茉依

第8回奥能登卓球選手権大会(3/17)

〈男子団体〉③鶴川中A

〈男子個人〉③槻大雅

作って・食べてみよう！能登町ふるさと自慢料理（毎月19日は家族団らん食育の日）

【レシピ 35】いわしの和風ハンバーグ

青魚独特の臭みもなく、魚が苦手な人にも食べやすい一品。小骨も一緒に細かくたたき、粘りが出るまでタネをよくこねるとよりおいしくなります。

〈材料〉2人分
いわし 4尾分（300g）
しょうが 小さじ1
人参 10g
ごぼう 15g
生しいたけ 10g
ねぎ 大さじ1
A
卵 1/3個
塩 小さじ1/4
片栗粉 小さじ2
油 適量
（付け合せ）
レモン 1/4個
ブロッコリー 4房
プチトマト 2個

○作り方
①いわしは3枚におろし、包丁で粘りが出るまで細かくたたく。
②しょうが、人参、ごぼう、生しいたけ、ねぎはみじん切りする。
③レモンはくし型切り、ブロッコリーは塩ゆでする。
④ポウルに①、②を入れ、Aを加え練り混ぜる。
⑤フライパンに油を熱し、④を4等分し丸く形を整えて両面を焼く。
⑥器に⑤を盛り付け、レモン、ブロッコリー、プチトマトを添える。



「風しん」の発生が昨年同時期に比べ約20倍！

全国での平成25年の風しん報告数が第7週までに745例となり、昨年同時期に比べ約20倍になっています。下記に該当する場合は、積極的に予防接種を行うなど感染防止に取り組みましょう。

（1）平成25年度麻疹風しん予防接種対象のお子さん：
1歳児、保育所（園）年長児

（2）妊婦を守る観点から、特に

- ①妊婦の夫、子どもおよびその他の同居家族
- ②10代後半から40代の女性（特に、妊娠希望者または妊娠する可能性の高い人）
- ③産褥早期の女性（出産後間もない女性）

以上のうち、抗体価が十分であると確認できた人以外の方は、任意での予防接種を受けることをご検討ください。



能登北部医師会

休日 当番医 （4月）

7日(日)	14日(日)	21日(日)	28日(日)	29日(月)
伊藤医院（英） 輪島市水守町 ☎ 0768-22-2313	船木クリニック 輪島市釜屋谷町 ☎ 0768-23-0866	定梶医院 輪島市門前町 ☎ 0768-45-1351	まるおかクリニック 穴水町川島 ☎ 0768-52-8228	嘉門内科クリニック 輪島市杉平町 ☎ 0768-22-6776
小西医院 珠洲市正院町 ☎ 82-6800	升谷医院 能登町松波 ☎ 72-1151	あいずみクリニック 珠洲市飯田町 ☎ 82-0002	直井医院 能登町宇出津 ☎ 62-0180	持木メディカルクリニック 能登町宇出津 ☎ 62-1210

【受付9:00～12:00】都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

ほのぼのクラブの活動に参加しませんか

ほのぼのクラブは能登町に在住する、発達がゆっくりな子とその保護者の会です。

【活動内容】

定例会

〈日時〉毎月第3木曜日 10:30～12:00

〈場所〉こどもみらいセンター

※開催日が変更する場合がありますので、こどもみらいセンター（☎ 62-1503）または、インターネット（「ほのぼのクラブ」で検索）でご確認ください。

〈参加費〉会費無料 現在会員15人

◆乳児健診・BCG接種

〈日時〉4月4日(木) 〈受付〉12:45～13:00

〈対象〉平成24年11月8日～12月25日生

〈場所〉能都庁舎 1階集会室

〈持ち物〉母子手帳、健診おたずね票、BCG予診票、バスタオル1枚

◆1歳6カ月児健診

〈日時〉4月25日(木) 〈受付〉13:00～13:15

〈対象〉平成23年8月29日～10月25日生

〈場所〉能都庁舎 1階集会室

〈持ち物〉母子手帳、健診おたずね票

◆離乳食教室～スタート編～

これから離乳食を始めるころから、おおよそ7カ月ごろまでの教室です。参加費は無料です。身体計測もあります。ぜひ参加してください。参加を希望する人は、申し込みが必要ですので下記まで連絡してください。

〈日時〉5月9日(木) 〈受付〉9:50～10:10

〈場所〉こどもみらいセンター

〈持ち物〉母子手帳、大人用エプロン、子ども用エプロンとスプーン、おむつなど

〈担当〉保健師・栄養士 〈連絡先〉健康福祉課 ☎ 72-2504

■平成25年4月1日から 病院の敷地内は全て禁煙です

※敷地内とは建物のみならず駐車場を含めた病院敷地全体をいいます。



喫煙が健康に及ぼす影響は大きく、肺がんをはじめとする多くのがん、脳卒中、心筋梗塞などのさまざまな病気を引き起こす重大な要素と指摘されています。

さらに、たばこを吸わない家族や周辺の人にも、喫煙者と同じように健康に悪影響を及ぼします。

平成15年5月に健康増進法が制定され、多くの人が利用する社会的、公共的施設では施設利用者に対し受動喫煙防止策を取るよう義務付けられました。

当院においても、施設内禁煙（院内禁煙）として対策を講じて受動喫煙の防止に努めてまいりましたが、避けられない状況にあります。

病院は何よりも健康を考えなければならない社会的施設であり、皆様の健康を守るという社会的使命から、当院敷地内を全面禁煙とすることになりました。

この措置は、患者様のみならずご家族やお見舞いの方々、来院者、病院職員全ての人が対象となります。

病院の建物および駐車場を含めた病院の敷地内すべて禁煙です。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

公立宇出津総合病院 だより

☎ 62-1311

<http://www.hospitalnet.jp/>

診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■平成25年度 医師変更一覧

科名		24年度		25年4月1日～
内科	常勤	竹越 快	→	あだち ひろし 足立 浩司
	常勤	津山 翔	→	おおくぼ ゆか 大久保 優香
	非常勤	小村卓也（金）	→	×
外科	常勤		→	（新任）おもて かずひこ 表 和彦
整形外科	常勤	富所 潤	→	かねこ せいじ 金子 聖司
皮膚科	常勤	坂元とも子	→	こじま きよと 小島 清登
	非常勤	西部明子（火）	→	もちづき たかし 望月 隆（第1・3木）
脳神経外科	非常勤	長谷川貴之	→	しみず ゆう 清水 有

■看護師等修学資金貸与制度が改正されました

看護学校等を卒業後、公立宇出津総合病院で勤務する学生のために修学資金の貸与を行っています。平成25年4月から次のように改正されました。

〈変更点〉貸与金額：5万円→8万円

返済が免除になる期間：貸与期間と同期間勤務→貸与期間の1.5倍の期間勤務

〈応募資格〉保健師、助産師、看護師の養成施設に在学し、卒業後公立宇出津総合病院で看護師等の業務に従事しようとする人

〈申請方法〉申請書と在学する養成施設長の「推薦書」などを提出（申請は毎年）

〈申請時期〉毎年4月に学校を通して書類を受け付けます。各学校の修学資金担当者または当院担当者にお問い合わせください。

※石川県地域医療支援看護師等修学資金（月10万円）との併給貸与が可能です。この場合は13万円（県10万円＋町3万円）の貸与が受けられ、同様に当院勤務で返済免除となります。詳しくは石川県健康福祉部医療対策課（☎ 076-225-1431）まで。

■糖尿病・内分泌外来診察日の案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などの人を対象に専門医が精密検査や治療を行います。内科外来までお越しください。

診察：太田医師 4月の診察日：8日(月)、22日(月)

■眼科外来休診の案内

4月から毎週月曜日が休診となりますのでご了承ください。

くらしの掲示板

「能登井」の新規参加店を募集

能登井の新たな参加店を募集します。参加資格を満たし、能登井定義を遵守できる店舗を対象とします。

〈募集期間〉4月12日(金)まで（必着）

〈参加資格〉

- ①提供店が奥能登地域（輪島市、珠洲市、穴水町、能登町）内にあること
- ②提供店が飲食店等の営業の許可を受けていること
- ③「能登井事業協同組合」に加入し、出資金および会費を収めること（金額などはお問い合わせください）

〈能登井 2013 提供期間〉

平成 25 年 7 月 1 日
～平成 26 年 6 月 30 日

※季節限定提供の場合も今回の参加申し込みを行ってください。

〈遵守要件〉

- ①能登井の定義を遵守して、提供すること
 - ②「おもてなし」の心を大切にし、何よりもお客様に喜んでもらうことを最優先に日々努力すること
 - ③提供店を明示するブランドマーク（のぼり旗）を店頭掲示すること。
 - ④以上の要件を1つでも満たさないと判断される行為などが発見された場合は、組合が認定を取り消すことについて同意すること
- ※申込用紙などは事務局で受け取ってください。

〈申し込み・問い合わせ〉

能登井事業協同組合
理事長 橋本公生（穴水町：幸寿し）
☎ 0768-52-2114
同事務局島田隆雄☎ 0768-52-2632

中小企業制度融資説明会を開催

石川県制度融資を始めとした中小企業者向けの制度融資説明会が開催されます。

〈受講対象者〉中小企業者および組合の役職員など

〈開催日時・場所〉

- ① 4月15日(月) 13：30 ～
七尾商工会議所 2 階 大ホール
- ② 4月16日(火) 13：30 ～
能登空港ターミナルビル 4 階

☎石川県中小企業団体中央会
☎ 076-267-7720

奥能登要約筆記入門講座

聞こえない、または聞こえにくい人に話し手の言葉をその場で文字にして伝える筆記通訳の入門講座を開催します。

〈日時〉5月25日(土)～7月13日(土) 全 12 講座（6 日間）9:30 ～ 12:30

〈場所〉輪島市文化会館・輪島市ふれあい健康センター

〈受講料〉無料（教材費別）

〈申し込み・問い合わせ〉
役場健康福祉課
☎ 72-2503 FAX 72-8002

奥能登手話奉仕員養成講座

手話の基本的な技術を身につけるとともに、聴覚障害についての理解を深めます。

初心者を対象とした講座です。

〈日時〉5月11日(土)～10月16日(水) 全 23 講座（土曜日は 13 時から、水曜日は 19 時から開始。土曜日は 2 講座開催する場合もあります）

〈場所〉奥能登行政センター・輪島市ふれあい健康センター

〈対象〉奥能登在住・在勤で今まで手話を学んだことのない人

〈受講料〉無料（別途教材費 7,800 円）

〈定員〉30 人程度

〈申し込み・問い合わせ〉
役場健康福祉課
☎ 72-2503 FAX 72-8002

労働基準監督官採用試験

人事院は平成 25 年度労働基準監督官採用試験を行います。試験案内などは石川労働局および各労働基準監督署で配布しています。

〈申込期間〉（インターネット）
4月1日(月) 9:00 ～ 4月11日(木)
申込専用アドレス <http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

〈第一次試験日〉6月9日(日)

☎石川労働局総務部総務課
☎ 076-265-4420

協会けんぽからのお知らせ

■平成 25 年度健康保険料率、介護保険料率は据え置きとなりました。

平成 25 年度健康保険料率 10.03%

平成 25 年度介護保険料率 1.53%

※ご加入の都道府県支部により健康保険料率が異なります。

※介護保険料率は 40 歳から 64 歳の人が対象となります。

■ 40 歳以上の被扶養者の皆さんへ
4 月末から 5 月上旬にかけて、特定健診受診券を被保険者のご自宅あてに送付します。昨年までは、被保険者（勤めている人）の事業所を経由してお送りしていましたが、今年

からは直接ご自宅に送付します。

皆さまの健康保持・増進のため、ぜひ健診を受診してください。

☎全国健康保険協会（協会けんぽ）石川支部☎ 076-264-7200

国有財産売却予定のお知らせ

〈入札案内書配布希望の受付〉随時

〈公示（案内書配布開始）予定〉
5月9日(木)

〈受付予定〉5月28日(火)～6月7日(金)

〈所在地・面積〉
字小木ソ字 4 番 4（宅地）585.86㎡

☎北陸財務局（国有財産売却担当）
☎ 076-292-7875

平成25年度石川県交通事故相談

〈相談窓口〉石川県庁相談コーナー（行政庁舎 1 階）☎ 076-225-1690

※賠償問題、示談交渉など交通事故から生じる諸問題について、専門の相談員が無料で相談に応じます。

※予約制で弁護士のアドバイスを受けることもできます。

※交通事故紛争処理センターや法テラスなどへの紹介も行います。

窓口	開催日	開設時間
①県庁相談コーナー	毎日	9:00～17:00
②弁護士相談	毎月第3火曜日	13:00～15:00
③奥能登行政センター（能登空港ターミナルビル内）	毎月第2・4火曜日	13:00～15:00

- ①土日祝日、年末年始を除く
- ②事前に電話でご確認の上予約してください。
- ③事前に県庁相談コーナーに開催の有無を確認してください。

能登法律相談センターの相談日

〈4 月〉4日、11日、18日、25日（木）

〈時間〉13:45 ～ 16:15

〈場所〉穴水町保健センター

※前日 17:00 までに金沢弁護士会へ電話予約ください。（先着 5 組）

〈相談料〉30 分以内：5,000 円

※負担が困難な人で、法律援助資力基準に該当すれば 1 回のみ無料。クレサラ相談は初回無料。

☎金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242

心配ごと相談をご利用ください

- 能都庁舎 4月9日(火) 10:00～12:00
 - 鵜川公民館
4月19日(金)10:00～12:00
 - 笹ゆり荘
4月9日(火)、23日(火) 10:00 ～ 12:00
 - 内浦福祉センター
4月10日(水) 13:30～15:30
 - 小木活性化センター
4月22日(月) 13:30～15:30
- ☎社会福祉協議会 ☎ 72-2322

行政相談委員にご相談ください

行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する相談などに、総務省から委嘱を受けた行政相談委員が無料で応じます。お気軽にご利用ください。

会場	日程	相談委員
笹ゆり荘	4月16日(火)	廣橋相談委員 ☎ 76-0088
鵜川公民館	4月19日(金)	吉岡相談委員 電話 67-2221

☎役場総務課☎ 62-8510



☎珠洲警察署☎ 82-0110
能登庁舎☎ 62-1334

ホームセンタームサシ FC 能登店いよいよ OPEN!

業務拡大 社員募集!!

【選考の流れ】
1.応募される方は、ハローワークから「紹介状」の交付を受けて下さい。
2.上記紹介状と共に、履歴書・職務経歴書を下記までご郵送下さい。
3.当社から、筆記試験と第1次面接の予定日をご本人へ連絡致します。

【書類送付・連絡先】
〒927-1214
珠洲市飯田町7部83番地
株式会社山口勇商店 総務部
☎(0768) 82-2111

さんまるに
**いしかわ302スポーツ
運動達成者**

昨年4月から推進してきた302スポーツ運動の達成者がのべ56人となりました（3月15日現在）。今後も日常生活にスポー

ツを取り入れ、30分以上の運動を週2回以上継続して行う習慣を身につけましょう。

【達成報告者数】

〈100 日達成〉36 人（県内 135 人）
〈200 日達成〉14 人（県内 98 人）
〈300 日達成〉6 人（県内 77 人）

～ 300 日達成者の声～
中谷弘吉さん
(74 歳)＝国光

ほとんど毎日ウォーキングをしています。これからも体の動く限り、生活の一部としてウォーキングを続けていければと思っています。

